

第六十四回 帝國議會貴族院 農村負債整理組合法案特別委員會議事速記錄第一號

昭和八年三月二十日(月曜日)午前十時十九分開會

○委員長(子爵野村益三君) 開會イタシマス、内務政務次官ハ直グニ御出席ノ様子デゴザイマスカラ、其方面ハ後デ願ヒマシテ、其他ノ事項ニ付テ、御質疑ヲ願ヒマス。

○山岡萬之助君 農林省ノ政府委員ニ二點御尋ヲ致シマス本案ニ關スル大體ノコトハ衆議院ノ質問應答ニ依フテ理解出來ルノデアリマスルガ、併シ後ニ御尋ヲスル前提トシテ三點程大體ノ輪廓ヲ説明シテ戴キタイ、其コトハ第一條ニ於ケル負債整理組合ヲ樹立シタル負債償還計畫、ソレハドウ云フコトノ形ヲ取ルノデアリマスカ、ソレカラ經濟更生計畫、是亦如何ナル内容ヲ有テ居ルノデアルカ、次ニ以上二點ニ無論多少ハ含ンデ居ルノデアリマスルガ、償還ヲ確保スル事柄ニ付テハドウ云フコトヲ政府ハ考ヘテ居ラルノデアルカ、其三點ノ御説明ヲ願ヒマス。

○政府委員(小平權一君) 御尋ノ點ニ付テ御答イタシマス、負債償還計畫ト申シマスノハ負債整理組合ガ出來マシテ、其負債整理組合ニ對シテ組合員ガ自分ノ債務ノ整理

ヲ爲シタイト云フ申出ヲ爲シタ場合ニ於キマシテ、負債整理組合デハ其組合員ノ申出デマシタ色ミナ負債ニ付キマシテ、負債ノ詳細ナル狀態ヲ調べマシテ、ソレヲ負債整理組合デ債權者ニ相談イタシマシテ、債權者債務者ノ間ニ組合ガ立テ色ミノ協定斡旋ヲ致シ、更ニ其組合デ斡旋協定ガ出來ナイ場合ニ於キマシテハ町村ノ負債整理委員會デ調停斡旋ヲ致シマス、ソレデモ尙ホ債務者債權者間ニ於テ圓滿ニ互讓ガ出來ナイ場合ニ於テハ金錢債務臨時調停法ニ依リマシテ調停ヲ致シマス、一面ニ於テハ左様ニ債權債務ノ關係ヲ成ルベク互讓ニ依フテ圓滿ニ將來債務者ガ償還出來ルヤウニ致サセマス、又一面ニ於キマシテハ債務者ノ方ニ於キマシテモ舊來ノヤウナダラシナイ生活デハナク、自分ノ經濟總テノ方面モ更生イタシマシテ、サウシテ茲ニ初メテ債權債務兩者ノノ結果適宜償還シテ貴ヒタイ、詰リ最初ニ最小限トシテ頭金ヲ何ンボ拂フテ貰フ、サウノ協定ガ出來テ、一方ニ於テハ債務者ノ方ニ於キマシテモ色ミ經濟ノ遭縛リラシテ、ソレカラ一面ニ於テハ其整理セムトル

具體的ナ償還計畫ヲ立テサヌノデアリマス、ソレカラ一面ニ於テハ其整理セムトル償還計畫、本當ニ債務ヲ整理シテ、返スマシテシテ、只今申上、ゲマシタヤウナケノ具體的ノ償還計畫ヲ立テサスト云フコトガ一つノ政府資金償還ヲ確保スル方法ト致シマシテハ、只今申上、ゲマシタヤウナ償還計畫、本當ニ債務ヲ整理シテ、返スマシテシテ、只今申上、ゲマシタヤウナケノ具體的ノ償還計畫ヲ立テサスト云フコトガ一つノ政府資金償還ヲ確保スル一つ方

法ニナリマス、今一つハ經濟ノ更生計畫ト云フコトモ、是モ償還確保ノ一つノ方法ナシテアリマス、唯漫然ト今迄アル負債ヲ、其儘政府資金ニ乗り換ヘルト云フ方法ナシテ、本當ニ眞面目ニ整理シテ經濟ヲ立て直シテヤッテ、本當ニ返スト云フ決心ノ著イタ債務者ニ對シテ、政府ノ低利資金ヲ整理ノ頭金トシテ供給サレルノデアリマスカラ、ソレデ相當償還ガ確保サレルト思フノデアリマスガ、更ニ其負債整理組合ハ無限連帶責任、又ハ保證責任ニ致シマシテ、部落區域内ノ隣保共助ノ精神デ、部落民ガ組合ニ依ラテ此部落ノ皆ノ負債ヲ出來ルダケ整理シテ行キタイト云フノデ三十人、四十人、五十人位ノ部落民ガ寄テ、出來ルナラ無限責任ノ組織ノ負債整理組合ヲ作リマシテ、互ニドコ迄モ助ケ合テ責任ヲ負テ行カウデヤナイカト云フコトニシマシテ、其責任ヲ取ラセルコトニ依ラテ償還ヲモ確保シタイ、政府供給ノ資金ノ償還ヲ確保シタイト云フコトニ考ヘテ居リマス、ソレカラ又保證責任ニナリマシテモ、從來ノ產業組合ノマシテ、拂込ノ出資金ノ五倍以上ノ保證ヲ限度ニ致シマシテ、サウ云フ組合ヲシテ政府ノ供給シタ低利資金ニ付テ償還ノ責任ヲ執ラ

テ、極力負債整理組合ノ監督指導督勵ヲイ
タシマシテ、怠慢ナイヤウニ努メタイト考
ヘテ居ルノデアリマス、大體以上ノヤウナ
方法デ出来ルダケ償還ヲ確保スルコトニ致
シタイト考ヘテ居リマス

ル者モアルダラウ、サウ云フ者ニ對スル償還計畫ノ立テ方ハ一體ドウナフテ行クモノデアリマスカ、全部ノ債務ト云フモノハ皆持出シテ、サウシテ其償還計畫ト云フモノガ立ツカ否ヤト云フコトニナラナケレバナラヌモノダト思フノデアリマス、ソレハソレトシテ償還計畫ノドウシテモ立チ難イモノト云フ者ガアタナラバ、ドウ云フ風ニ是ハ取扱ハレルノデアリマスカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ。

○政府委員(小平權一君) 御尋ノ點ハ償還計畫が絶對ニ出來ナイト云フ者ハドウ云フヤウニ扱フカト云フ點デアルヤウニ伺テ居リマス、此負債整理組合法ニ依テ整理還計畫ヲ立テサセテ、出來ルダケハ償還計畫ガ絶對ニ出來ナイト云フコトニナフテ來テ、債務者ノ方デモ有ラユル手段ヲ講ジテ償還計畫、經濟更生計畫ヲ立テモドウシテモ困難デアルト云フヤウナ場合ニナッテ來マスト、或ハ他ノ方法デ整理ヲ考ヘネバナラヌト思フノデアリマスケレドモ、併シ從來ノ更生計畫ヲ立テサセテ、今迄ノ經濟ノヤリ方ヲスカカリ立直シヲ致シマシテ、サウシテ其立直シニ依テ茲ニ何等カノ餘裕ヲ生マシテ行ク、サウシテ一方ニ於テハ矢張リ債權者ノ方ニモ色ニ組合ノ方カラナリ、町村負債整理委員會ナリカラ能ク懇談ヲ遂ゲマシテ、出來ルダケ或ル部分ハ利子ヲ引イテ戴クナリ、或ハ年限ヲ延シテ戴クナリ、債務者ヲシテ長イ期間ヲ掛ケレバ償還方が出来ルヤウニ能クソコノ所ヲ譲歩シテ戴キマ

シテ、出來ルダケ債權者債務者ノ間ニ於テ協調ヲ遂ゲルヤウニ努メマシテ、又債務者ノ方ニ於テモ債權者ノ方デ色ニ讓歩シテ戴經済ノ立直シヲ致シマシテ、其所デ何トカシテ償還計畫ヲ立テサセルコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハドウシテモ矢張リ償還ノ計畫ガ立タヌト云フト債權者モ絶對ニ應ジナイ、債權者ト致シマシテハモウ取レナイ債務者デアルケレドモ、ソレハ取レナイデモ宜イカラ、ドウシテモ適用ガ出來ナイト云フコトニナフテ來テ、債務者ノ方デモ有ラユル手段ヲ講ジテ償還計畫、經濟更生計畫ヲ立テモドウシテモ困難デアルト云フヤウナ場合ニナッテ來マスト、或ハ他ノ方法デ整理ヲ考ヘネバナラヌト思フノデアリマスケレドモ、併シ從來ノ今マデ各地地方デ信用組合等デヤフテ居リト思フノデアリマスケレドモ、併シ從來ノ馬スル事情ヲ見マスト云フト、最後マデ努メテ行キマスト云フト、經濟ノ立直シヲ本當ニヤテ行ク、其本當ノ熱心ニ感銘シテ債權者ノ方デモソレナラバ今マデノヤウニ高イ利子ヲ取ラナイ、又年限モ負ケテヤルト云フコトニシテ接近シテ行ケバ、今マデモ六十バカシノ負債整理組合ト同シ方法デ信用組合デヤフテ居ル例ヲ見マシテモ、相當目的ガ

是ハドウシテモ矢張リ償還計畫、殊ニ整理ノ方ニ於テモ債權者ノ方デ色ニ讓歩シテ戴雲フコトガ眼目デアリマスカラ、ドウシテモ自分ノ經濟ノ立直シヲ根本的ニヤフテ、ト云フコトガ眼目デアリマスカラ、ドウシテモ矢張リ償還ノ計畫ガ立タヌト云フト債權者ガ來テ居タノヲ、ソレナラ年賦償還ニシテヤラウ、債權者ノ方デモ今マデノヤウニ唯一差押ヲシタリシテ行タヌト云フ、内ガ何時相當部分ガ取レルヤ分ラヌト云フ場合ニ於キマシテハ、債權者ノ方デモ相當歩ミ寄テ、相當長イ年限ヲ掛ケテ債務者ヲシテ眞面目ニ働くシテ償還サセル方ガ結果償還可能ニナルト云フ事情ガ分テ來テ來ル、政府ガ樂觀セラレテ居ルヤウナモノデヤナイ、必ズサウ云フ者ガ出來テ來テ、其時ニ於ケル處置ヲ如何ニスルカト云フコトヲ御考ニナッテ居ラヌト、此法律ハ圓満ニ施行ガ出來ナイト思ヒマスガ故ニ、其所ヲ伺タノデアリマスガ、果シテサウ云フヤウニ總テ債權者ガ讓歩シテ妥協ニ應ジテ來ルモノデアラウカト云フコトニ付テハ私ハ一應疑ハネバナラヌ、ソレデ矢張リ十分ナ確信ヲ御持チニナリマスカ

○菅原通敬君 只今ノ通り進ンデ參リマスレバ、理想デアリマシテ大變結構ナコトデアルト思ヒマスガ、是ハ所謂多ク同情アル、理解ノアル債權者デアリマスト云フト、サ

ヲ得ナイ、因業ノ……ト申シマシテハ甚ダ
言葉ガ悪イカモ知レマセヌガ、結局譲歩ヲ
シタ方ガ債權者ノ爲ニモナルト云フ場合デ
アツテ、尙ホ其時ノ事情デドウシテモ譲歩
出来ナイト云フヤウナ事情ガアリマスレバ、
已ムヲ得ズ金錢債務調停法ニ掛ケマシテ、
裁判上ノ調停ニ依フテ其目的ヲ達スルコト
ガ出來ルヤウニ此法律デハ連絡ヲ其點ニ置

イテ居ルノデアリマス、負債整理組合デ先
ヅ調停斡旋ヲシテ、ソレデモ互讓ガ出來ナ
イ場合ニハ、負債整理組合デ更ニ債權者債
務者間ノ條件緩和ノ斡旋ヲ致シマシテ、ソ
レデモ尙ホイカヌト云フ場合ニハ、金錢債
務ノ臨時調停法ガ幸ヒ昨年ノ六十三議會ニ
依ル裁判ノ調停ヲ俟フテ、サウシテ適當ナ所
アリマスカラ、其金錢債務ノ臨時調停法ニ
通過イタシマシテ、現在施行シテ居ルノデ
組合ガ出來テ、組合員ノ負債整理ト云フモ
ノ必ズ出來ルト云フコトハ是ハ理想デアリマ
スケレドモ、是ハ私ハ到底困難ダト思ヒマス、
組合ガ出來テ、組合員ニナツタ者ノ負債整理
ト云フコトハ殘ラズ出來ルト云フコトヲ豫
期シテヤルト云フコトハ、是ハ無論出來ナ
イコトダラウト思フノデアリマス、其中ノ
何分ノ一カガ出來レバ宜イノデアツテ、若シ
組合ガ出來、組合員ニ加入シタ者方負債整
理ト云フコトハ、之ヲ全國殘ラズ出來ルト
○菅原通敬君 金錢債務調停法ニ依フテ更
ニ調停サレルト云フコトデアリマスガ、此
金錢債務ノ方ノ調停ト言ヒマシテモ、尙ホ
裁判所ト云フモノガアリマスケレドモ、是
ハ債權者ノ意思ニ依フテハ應ゼザルコトヲ

得ルト云フコトニ私ハナツテ居ルト思ヒマ
ス、ソレノミナラズ金錢債務調停法ノ施行
期間ト云フモノハ、多分三年位ニ限ラレテ
アツト思ヒマスガ、其以後ニナリマスル
ト云フソレガ出來ヌコトニナル、ソコニ
餘リ御期待ナサルコトモ、ドウデアラウカ
ト思フノデアリマス、マア併シ此程度ニ止
メテ置キマセウ

○岩田宙造君 只今ノ點ニ關聯シテ御尋シ
タイノデアリマスガ、是ハ整理組合ガ先ヅ
出來マシテ、ソレカラ其組合員ノ整理ノ方
法方立テラレテ、實行ニ携ハル順序ニナル
ノダラウト思フノデアリマス、サウシマス
想シテ居ナケレバナラヌト思フノデアリマ
ス、サウ云フモノガ出來テ參リマシタ場合
ニハ其組合員ト云フ者ハドウナルモノデア
ルト只今政府ノ方デ考ヘテ居ラレルヤウニ
組合ガ出來テ、組合員ノ負債整理ト云フモ
ノダラウト思フノデアリマス、サウシマス
リマセウカ、其組合カラ脱退スルコトニナ
リマスカ、或ハソレデモ残テ居ルコトニ
ナリマスカ、若シ脱退スルト云フコトニナ
レバ其前ニ出來マシタ整理ガ出來テ、サウ
シテ組合カラ金ヲ借りタ者ハ宜シウゴザイ
ニシテ行カウト云フヤウナ氣分方向イテ來
タ時ニ、ソコデ負債整理組合ガ出來ルコト
ニナルト思フ、從フテ負債整理組合ノ中デ或
者ハ負債ヲ整理スルトシテモ、政府ノ資金ハ
借リナイデモ負債整理組合ノ協定斡旋デ整
理ガ出來テシマツテ濟ンデ仕舞フ方モアル
カト思ヒマス、ソレカラ又或場合ニハ今年
ハモウ政府資金ノ都合ニ依フテ資金ハ借リ
ラレナイガ、來年再來年ニハ借リラレルト
云フ者モアルカト思フ、色々ノ場合ガアル
カト思フノデアリマス、何レニシテモ負債

得ルト云フコトニ私ハナツテ居ルト思ヒマ
ス、ソレノミナラズ金錢債務調停法ノ施行
期間ト云フモノハ、多分三年位ニ限ラレテ
アツト思ヒマスガ、其以後ニナリマスル
ト云フソレガ出來ヌコトニナル、ソコニ
餘リ御期待ナサルコトモ、ドウデアラウカ
ト思フノデアリマス、マア併シ此程度ニ止
メテ置キマセウ

○政府委員(小平權一君) 御尋ノヤウナ場
合モ形ノ上カラ生ズルノデアラウト思ヒマ
スガ、實際ノ遣リ方ハ……立前ハ矢張リ部
落民ガ全體一緒ニナツテ其部落ノ負債ノ整
理シヤウト云フ、本當ニ隣保共助ノ精神デ
大體組合ノ構成ガ決フテ來マシテ、何處マデ
モ御互ニ此部落ノ負債ヲ全部整理スルコト
ニシテ行カウト云フヤウナ氣分方向イテ來
タ時ニ、ソコデ負債整理組合ガ出來ルコト
ニナルト思フ、從フテ負債整理組合ノ中デ或
者ハ負債ヲ整理スルトシテモ、政府ノ資金ハ
借リナイデモ負債整理組合ノ協定斡旋デ整
理ガ出來テシマツテ濟ンデ仕舞フ方モアル
カト思ヒマス、ソレカラ又或場合ニハ今年
ハモウ政府資金ノ都合ニ依フテ資金ハ借リ
ラレナイガ、來年再來年ニハ借リラレルト
云フ者モアルカト思フ、色々ノ場合ガアル
カト思フノデアリマス、何レニシテモ負債

ノ責任ヲ負フタノデアルガ、無限責任ニシ
マシテモ或ハ保證責任ニシマシテモ責任ハ
背負フタ、所ガ自分ノ整理ト云フモノハ到
底出來ナイ、サウ云フコトニナリマスト、
其組合員ト云フ者ハ詰リ責任ダケ背負フテ
ラヌト云フコトニナルノデアリマスガ、其
ラヌト云フコトニナルノデアリマス
メテ置キマセウ

○政府委員(小平權一君) 御尋ノヤウナ場
合モ形ノ上カラ生ズルノデアラウト思ヒマ
スガ、實際ノ遣リ方ハ……立前ハ矢張リ部
落民ガ全體一緒ニナツテ其部落ノ負債ノ整
理シヤウト云フ、本當ニ隣保共助ノ精神デ
大體組合ノ構成ガ決フテ來マシテ、何處マデ
モ御互ニ此部落ノ負債ヲ全部整理スルコト
ニシテ行カウト云フヤウナ氣分方向イテ來
タ時ニ、ソコデ負債整理組合ガ出來ルコト
ニナルト思フ、從フテ負債整理組合ノ中デ或
者ハ負債ヲ整理スルトシテモ、政府ノ資金ハ
借リナイデモ負債整理組合ノ協定斡旋デ整
理ガ出來テシマツテ濟ンデ仕舞フ方モアル
カト思ヒマス、ソレカラ又或場合ニハ今年
ハモウ政府資金ノ都合ニ依フテ資金ハ借リ
ラレナイガ、來年再來年ニハ借リラレルト
云フ者モアルカト思フ、色々ノ場合ガアル
カト思フノデアリマス、何レニシテモ負債

整理組合ノ組合員ニナツタ以上ハドウシテモ
其組合ノ組織ニ從フテ責任モ負ハネバナラ
ヌコトニナルト思フノデアリマス、其處ガ
農村漁村ノ隣保共助ノ精神デ、何處ニデモ
部落民全部寄フテ、部落民ノ全體ノ隣保共助ノ精神
シテ行カウト云フ本當ノ隣保共助ノ精神
ガ其處ニ纏フテ來マセヌト云フト、サウ云フ
負債整理組合ノ目的タル所ノ事業ノ遂行ガ
出來ナイ、又サウ云フ氣分ガ部落ニ出テ來
マセヌト云フト、サウ云フ組合ノ構成モムヅ
カシイノデハナカラウカト思フノデアリマス、
併シ現在ノ施設、殊ニ農村經濟更生施設ニ
於キマシテハ大體サウ云フ經濟更生計畫、
コトガ條件ニ入ッテ居リマシテ、其場合ニ部落
民ガ皆責任ヲ負フテ其部落ノ負債ノ整理ヲ
ドウカシテ整理ヲシテ行カウト云フコトニ
ナッテ、ソコデ事實上ノ負債整理ノ一ツ
ノ團體ガ考ヘラレルヤウナ氣運ガ向イテ來
テ居ルノデアリマス、サウシテ又負債整理
組合員ニナツタ以上ハ、負債整理組合トシ
テハ出來ルダケ整理組合員ノ負債ヲ整理シ
テシマフト云フコトニ極力努力イタサセタ
イト考ヘテ居ルノデアリマス、已ムヲ得ズ
或組合員ガ負債整理資金ヲ借りナイデ、唯
償還計畫、自力更生計畫ダケデ濟ンデ仕舞

フト云フ者ガアリマスレバ、サウ云フ者ハ
矢張リ責任ヲ負フノデアリマスガ、併シ農
村部落ノ團體ト致シマシテハサウ云フ點マ
デモオ互ニ犠牲ヲ拂フテ何處マデモ助ヶ合
シテ行カウト云フ最モ望マシイコトデア
リマシテ、從フテ斯ウ云フ場合モアリマス
ケレドモ、農村トシテハサウソレガエライ
障礙ニナルトモ考ヘテ居ラナイノデアリマ
ス、或場合ニハ其爲ニ保證責任ノ制度ヲ執
ル組合モアルカト思フノデアリマス、大體
現在ノ產業組合、殊ニ部落區域ノ無限聯帶
責任ノ信用組合ガ今マデハ負債整理組合ガ
ナイノデアッテ負債整理ヲヤッテ居ルノデア
リマス、六十バカリノ實例ガアリマス、其
負債整理ヲヤッテ居ル部落區域ノ無限連帶
責任ノ信用組合ニ於キマシテモ、矢張リ同
ジヤウニ整理資金ヲ組合員ノ相當分マデ借
リテ來テ居リマスガ、整理資金ガ借りリラ
ガ大變多ク要ルト云フコトニナルノデアリ
マスガ、其之ニ要スルダケノ資金ノ關係ニ
於テ、矢張リ或ル組合員ニハ其資金ヲ貸ス
ダケノ餘裕ガナイ、サウ云フヤウナ場合ノ
アルコトハ豫想サレテ居ラヌノデアリマセ
ナイ組合員モ、マア無限連帶ノ責任ヲ負フ
テ出來ルダケ組合デ致シマス負債整理ノ方
針ニ適フヤウニ、自分ノ經濟ヲ段々改メテ
生方法ハ一應協定ガ成立タケレドモ、併
シドウモ全體ノ之ニ要スル金ガ全部ハ出來
ナイ、從フテ或ル組合員ニハ遺憾ナガラ資
金ヲ貸スコトハ出來ナイ、サウ云フ場合ガ
レナイト言ヘバ、ソレデハモウ一年間苦勞
シテ自分ノ經濟ノ立直シヤルカラ、ドウ

ヒタイト云フコトデ、段々組合員ノ大部分
ガ負債整理ヲスルヤウニナツテ來マシテ、
其處ノ所ハ實際問題トシテハサウ問題ニハ
ナツテ居ラナイヤウナ事情デアリマス、左様
御承知ヲ願ヒマス
○岩田寅造君 只今ノ點ハ私ノ豫想シテ居ラ
タ所トハ非常ニ違フノデアリマスケレドモ、
現在ノ産業組合、殊ニ部落區域ノ無限聯帶
責任ノ信用組合ガ今マデハ負債整理組合ガ
ナイノデアッテ負債整理ヲヤッテ居ルノデア
リマス、六十バカリノ實例ガアリマス、其
負債整理ヲヤッテ居ル部落區域ノ無限連帶
責任ノ信用組合ニ於キマシテモ、矢張リ同
ジヤウニ整理資金ヲ組合員ノ相當分マデ借
リテ來テ居リマスガ、整理資金ガ借りリラ
ガ大變多ク要ルト云フコトニナルノデアリ
マスガ、其之ニ要スルダケノ資金ノ關係ニ
於テ、矢張リ或ル組合員ニハ其資金ヲ貸ス
ダケノ餘裕ガナイ、サウ云フヤウナ場合ノ
アルコトハ豫想サレテ居ラヌノデアリマセ
ナイ組合員モ、マア無限連帶ノ責任ヲ負フ
テ出來ルダケ組合デ致シマス負債整理ノ方
針ニ適フヤウニ、自分ノ經濟ヲ段々改メテ
生方法ハ一應協定ガ成立タケレドモ、併
シドウモ全體ノ之ニ要スル金ガ全部ハ出來
ナイ、從フテ或ル組合員ニハ遺憾ナガラ資
金ヲ貸スコトハ出來ナイ、サウ云フ場合ガ
レナイト言ヘバ、ソレデハモウ一年間苦勞
シテ自分ノ經濟ノ立直シヤルカラ、ドウ

少クテ全組合ニ渡ラヌト云フ場合モ想像出
來ルノデアリマスガ、若シ負債整理組合ノ
組合員ノ大部分ガ負債整理ヲスルコトニ
ナツテ來マスト云フト、矢張リ政府ノ供給ス
ル資金ト云フモノハ、是ハ元負債ヲ其儘政
府資金ニ乘換ヘルト云フ考ヘ方デハナイ、
千圓ノ負債ガアタトシテ、ソレヲ段々整理
シテ行フテ、八百圓位マデ計算シテ、償還計
算モソレデ十分立ツト云フ場合ニ於キマシ
モノハ先づ九分九厘全部出來ルモノト豫想
合ガ出來タ以上ハ其組合員、整理方法ト云フ
モ、實際此政府デ豫期サレマスルヤウニ、組
合ガ出來タ以上ハ其組合員、整理方法ト云フ
リマス、六十分九厘全部出來ルモノト豫想
责任ノ信用組合ガ今マデハ負債整理組合ガ
ナイノデアッテ負債整理ヲヤッテ居ルノデア
リマス、六十バカリノ實例ガアリマス、其
負債整理ヲヤッテ居ル部落區域ノ無限連帶
責任ノ信用組合ニ於キマシテモ、矢張リ同
ジヤウニ整理資金ヲ組合員ノ相當分マデ借
リテ來テ居リマスガ、整理資金ガ借りリラ
ガ大變多ク要ルト云フコトニナルノデアリ
マスガ、其之ニ要スルダケノ資金ノ關係ニ
於テ、矢張リ或ル組合員ニハ其資金ヲ貸ス
ダケノ餘裕ガナイ、サウ云フヤウナ場合ノ
アルコトハ豫想サレテ居ラヌノデアリマセ
ナイ組合員モ、マア無限連帶ノ責任ヲ負フ
テ出來ルダケ組合デ致シマス負債整理ノ方
針ニ適フヤウニ、自分ノ經濟ヲ段々改メテ
生方法ハ一應協定ガ成立タケレドモ、併
シドウモ全體ノ之ニ要スル金ガ全部ハ出來
ナイ、從フテ或ル組合員ニハ遺憾ナガラ資
金ヲ貸スコトハ出來ナイ、サウ云フ場合ガ
レナイト言ヘバ、ソレデハモウ一年間苦勞
シテ自分ノ經濟ノ立直シヤルカラ、ドウ

ゾ自分ニモサウ云フ資金ノ頭金ヲ貸シテ貰
リマセウカ

○政府委員(小平權一君) 負債整理資金ガ

少クテ全組合ニ渡ラヌト云フ場合モ想像出
來ルノデアリマスガ、若シ負債整理組合ノ

組合員ノ大部分ガ負債整理ヲスルコトニ
ナツテ來マスト云フト、矢張リ政府ノ供給ス

ル資金ト云フモノハ、是ハ元負債ヲ其儘政
府資金ニ乗換ヘルト云フ考ヘ方デハナイ、

千圓ノ負債ガアタトシテ、ソレヲ段々整理
シテ行フテ、八百圓位マデ計算シテ、償還計
算モソレデ十分立ツト云フ場合ニ於キマシ
モノハ先づ九分九厘全部出來ルモノト豫想
合ガ出來タ以上ハ其組合員、整理方法ト云フ
リマス、六十分九厘全部出來ルモノト豫想
责任ノ信用組合ガ今マデハ負債整理組合ガ
ナイノデアッテ負債整理ヲヤッテ居ルノデア
リマス、六十バカリノ實例ガアリマス、其
負債整理ヲヤッテ居ル部落區域ノ無限連帶
責任ノ信用組合ニ於キマシテモ、矢張リ同
ジヤウニ整理資金ヲ組合員ノ相當分マデ借
リテ來テ居リマスガ、整理資金ガ借りリラ
ガ大變多ク要ルト云フコトニナルノデアリ
マスガ、其之ニ要スルダケノ資金ノ關係ニ
於テ、矢張リ或ル組合員ニハ其資金ヲ貸ス
ダケノ餘裕ガナイ、サウ云フヤウナ場合ノ
アルコトハ豫想サレテ居ラヌノデアリマセ
ナイ組合員モ、マア無限連帶ノ責任ヲ負フ
テ出來ルダケ組合デ致シマス負債整理ノ方
針ニ適フヤウニ、自分ノ經濟ヲ段々改メテ
生方法ハ一應協定ガ成立タケレドモ、併
シドウモ全體ノ之ニ要スル金ガ全部ハ出來
ナイ、從フテ或ル組合員ニハ遺憾ナガラ資
金ヲ貸スコトハ出來ナイ、サウ云フ場合ガ
レナイト言ヘバ、ソレデハモウ一年間苦勞
シテ自分ノ經濟ノ立直シヤルカラ、ドウ

此資金ノ計畫ニ於キマシテハ全體ノ市町村
大體マア農村、山村ト認メラレル市町村ガ
約九千アリマス、其中ノマア六千町村ハス
ウ云フ負債整理組合ガ出來ルヤウニ推定イ
タシテ居ルノデアリマス、其中デ各市町村
ニ先ヅ四ツ位ノ負債整理組合ガ出來ルヤウ
ニナフテ居ルト考ヘテ居リマス、マア大體其
位ノ見當デ二億圓ノ資金ヲ供給シテ、ソレ
デ十分整理ガ出來ルヤウニ考ヘテ居ルノデ
アリマスガ、其四ツノ各部落區域又ハ町村區
域ニナルノモアリマス、各部落區域ノ負債
整理ガ出來レバ、其組合員ノ中デモ組合ノ
非常ナ努力ニ依ッテ、負債整理ノ組合ノ努力
ニ依ッテ相當整理ハシマスガ、整理ダケデ別
ニ政府資金ノ頭金ヲ必要トシナイデ、整理
サレテ行ク組合員モアルカト思フノデアリ
マス、從^シテ組合ノ中デモ負債整理資金ヲ借
リラレナイ、借りル必要ノナイ組合モアル
カト思フノデアリマスガ、併シ其處ハ矢張
リ負債整理組合ト云フモノハ隣保共、助ノ精
神ニ依^フテ、隣人同志ガ互ヒニ相援ケ合^フテ、農
村ノ無盡ト云フヤウナモノデ、困^フタ農家

ノ負債ヲ援ケテヤル、サウ云フ考へ方デ行
キマセヌト、ドウシテモ負債整理ガ圓満ニ
ハ遂行出來ナイノデアリマスカラ、其處ハ
資金ヲ借リナイ、借リラレナイ、又借リナ
イ組合員ガ偶ニアッテモ責任ヲ負ッテ貰ッテ、
サウシテ本當ニ部落民ガ共同一致シテ整理
ヲスル、其場合ニ償還ノ點ニ於テ、確保ノ
點ニ於テハ十分組合員ガ五ニ知リ合ッタ同
志デアリマスカラ、援ケ合ッテ償還ヲ確保
シテ、資金ヲ借リラレナイ、組合員ニハ迷
惑ガ及バヌヤウニ努メルコトガ必要デアル
ト思フノデアリマス、形上ハサウ云フ場合
モアルノデアリマスカラ、出來ルダケソレ
ガ爲ニ負債整理組合ノ運行ヲ困難ナルヤウ
ニハサセタクナイト考ヘテ居ル次第デアリ
マス

ニ依リマスルト、結局此政府ニ補給シマス
金額ハ三千萬圓ト云フコトニ限定サレテ居
ルノデアリマスガ、此三千萬圓ハ前ノ銀行
騒動ノ時ノ、日本銀行ノ特別融通ニ對スル
補給ト違ヒマシテ、アレハ日本銀行一口デ
アリマスカラ、ソレデ幾ラ損失ガ出來マシ
テモ制限ノ範圍内デ補償スルト云フ實行方
法ニハ少シモ困難ガナインデアリマスケレ
ドモ、今回ハ之ニハ各府縣ニ之ヲ分ツノデ
アリマスカラ、其處デ此三千萬圓ト云フモ
ノヲ越エナイヤウニ契約ヲ致シマスニハ、
ドウ云フ風ニシテ爲サル御考デアリマスカ、
各府縣ニ最初カラ凡ソ之ヲ豫算ヲ立ッテ割
當テテ、其範圍内デ契約ヲ爲サル御考デ
アリマセウカ、サウデアリマセヌト、無暗
ニ契約シテ行キマスト、三千萬圓ヲ增加ス
ルコトニナル虞ガアリハシナイカト思フノ
デアリマス、ソレカラ之ニ反シテ豫メ豫算
ヲ立ッテ各府縣ニ分割シテ行キマスト云フ
ト、或ル府縣デハソレデ不足ノコトモアリ
マセウシ、或ル府縣デハヤフタ結果ハ非常
ニ餘ルト云フヤウナコトモ起ルカトモ思フ
ノデアリマスガ、其點ハドウ云フ風ニシテ
御ヤリニナル御考デアリマスカ

ト考ヘラレマスノデアリマス、其點ハ大體シ得ル額ガ大體決マルコトニナルカト思フ
ノデアリマス、例ヘバ初年何千萬圓、或ハ
初年度ノ中ニ又半期ニ何千萬圓ト云フ風ニ
資金ガ決マルカト思フノデアリマスガ、此
ト、道府縣ノ負債整理組合ノ設立ノ模
様、道府縣ノ負債ノ額、農村トカノ負
債ノ模様ヲ十分審査致シマシテ、道府
縣ノ希望ヲ聞キマシテ、大體資金ノ凡ソ
全府縣ニ割テ見タイト思テ居リマス、ソ
コデ道府縣デハ具體的ニ負債整理組合ガ出
來マシテ、負債整理組合ニ依テ整理サレ
ル資金、從フテ其整理サレル債務ノ總額ト
云フモノハ各府縣デ決定サレマス、其整理
サレル債務ノ總額ニ對シテ政府資金トシテ
ノ頭金ガドノ位供給ガ出來ルカト云フコト
ハマア各府縣デ決マル譯デアリマス、ソコ
デ各府縣別ニ政府ノ供給ノ豫定額ガ決マ
リ、ソレカラソレニ對シテ政府デ貸付ガ大
體決定サレマスコトニナリマスト云フト、
ソコデ道府縣デハ市町村ニ對シテ融通額
ノ……現ニ融通スル其年ナラ其年融通スル額
ノ十分ノ三ノ補償契約ガ締結サレルノデア
リマス、其十分ノ三ノ補償契約ニ對シテ政

府ガ各道府縣ト契約シテ其年額ヲ政府ガ補給スルト云フ 契約ヲ締結スルノデアリマス、ソコデ融通額ハ幾ラト限定シテ居リマス、初年度ハ假リニ二千萬圓ナラニ二千萬圓ト假リニ決マツテ仕舞ヒマスレバ二千萬圓ニ付テ各府縣デ要求スル政府資金ノ分量ニ應ジテ補償限度、補償契約カ道府縣ト町村ニ出来マシテ、更ニ道府縣ガ政府トノ間ニ締結サレタノデアリマス、個々ノ道府縣ニ於キマシテハ或ル府縣デ五十萬圓政府資金ヲ借りテ負債整理組合ニ分ケルコトニナリマス、勿論道府縣デ借リルノデハアリマセヌガ、町村デ借りサセテ負債組合ニ町村ガ貸付ケル、其額ガ五十萬圓ト決マリマスレバ十分ノ三ガ道府縣補償、其更ニ半額ガ政府ノ補償ニナツテ居リマス、ソレデキチント二億圓貸シテシマヘバ三千萬圓ノ政府ノ補給ニナツテ來ルノデアリマス、從フテ其都度都度ノ道府縣ト市町村トノ補償契約ト、政府ノ補給契約トデ以テ決マツテ來ルノデアリマス、從フテ三千萬圓ノ限度ハ二億萬圓ヲ貸シテ仕舞ヘバ三千萬圓ノ政府補給契約ガソコデ完了スル譯デアリマス、二億萬圓ヲ出ナイ間ハ政府ノ補給契約ガ三千萬ニ達シナノデアリマス、ソコデ政府ノ補給契約ガ締結サレテ、實際政府資金ガ供給サレテ具

體的ノ損失ガ出マスト云フト、ソコデ其損失ニ對シテ道府縣ガ三千萬圓、道府縣ガ十ニ付テ各府縣デ要求スル政府資金ノ分量ニ應ジテ補償限度、補償契約カ道府縣ト町村ニ出来マシテ、更ニ道府縣ガ政府トノ間ニ締結サレタノデアリマス、個々ノ道府縣ニ於キマシテハ或ル府縣デ五十萬圓政府資金ヲ借りテ負債整理組合ニ分ケルコトニナリマス、勿論道府縣デ借リルノデハアリマセヌガ、町村ノ補償モ減ツテ來ルノデアリマス、デ若シ道府縣ノ補償ガ減ツテ來レバ政府ノ補償モ減ツテ來ルノデアリマス、從フテ最後ニ至ツテハ、或ハ實際政府ニ於テ三千萬圓ノ補給契約ヲ締結シテモ、最後ノ場合ニハ其三千萬圓ノ補給ヲシナイデ濟ンデシマフコトモアルカト思フノデアリマス、併シソレハ三千萬圓ヲ或ハ出サナイデ濟ンデ仕舞ッテモ、其金ハ再び使フコトハ出來ナイノデアリマス、一度限リノ補給契約デ濟ンデ仕舞フコトニナルト思ヒマス

○岩田寅造君 サウ致シマスト、只今ノ損失補償ハ特別融通ヲ爲ス度ニ、其時ニ其金額ニ於テ契約サレルト、サウ云フコトニナルノデアリマスカ

○政府委員(小平權一君) 左様デゴザイマス、從フテ三千萬圓ノ限度ハ二億萬圓ヲ貸シテ仕舞ヘバ三千萬圓ノ政府補給契約ガソコデ完了スル譯デアリマス、二億萬圓ヲ出ナイ間ハ政府ノ補給契約ガ三千萬ニ達シナノデアリマス、ソコデ政府ノ補給契約ガ締結サレテ、實際政府資金ガ供給サレテ具

○上松泰造君 チヨット只今御説明ニナリマシタ補償ノコトニ付テ御尋イタシタイト思ヒマスルガ……

○委員長(子爵野村益三君) 關聯シタ事項

○上松泰造君 ハア關聯シタ事項デス、此額ヲ補助スルト云フコトニナルノデアリマス、デ若シ道府縣ノ補償ガ減ツテ來レバ政カ、ソレハ負債整理組合ガ町村カラ借りテ、ソレヲ拂フコトノ出來ナイ時ニナツテ、初メテ町村ガ補償ヲスルモノデアリマスカ、或ハ町村トノ契約ニ依ツテ、組合員ニ貸シタ金ニ損害ガ起キテ來タナラ、何時デモソレハ町村ノ補償ガ起ツテ來ルノデアリマスカト云フコトト、今一つハ町村ハ四分ノ一、即チ一割五分……七分五厘ト云フコトソレハ三千萬圓ノ補給ヲシナイデ濟ンデ仕舞フコトモアルカト思フノデアリマス、併シソレハ三千萬圓ヲ或ハ出サナイデ濟ンデ仕舞フコトニナルト思ヒマス

○政府委員(小平權一君) 市町村ガ政府ノ低利資金ヲ借リマシテ、負債整理組合ニ貸シタ場合ニ於テ、道府縣ガ又補償スルノデアリマスガ、ドウ云フ場合ニ補償イタシマスカト申シマスト、是ハ政府ガ補給契約ヲ返サナイト云フ其場合ニハ、負債整理組合シテハ、其組合員ノ持ツテ居ル財産等ヲ相當處分シテ返サセルノデアリマス、ソレデモドウシテモ組合員ガ償還出來ナイト云フ場合ニハ、負債整理組合トシテハ更ニ町村ニ對シテノ償還ガ困難ニナリマスガ、町村トシマシテハ一定ノ期限内ニ負債整理組合カラ金ガ入ツテ來ナイト云フダケデ、損失ニハ出ナインデアリマスカラ、出來ルダケ負債整理組合ヲシテ拂ハシテ、又保證責任或ハ無限責任ノ組合デアリマスレバ、其責任限

度ヲ或ル程度ニ追求セネバナラヌト思フノデ
リマス、又負債整理組合ニ積立金デモアリマ
スレバ、整理資金ニ對スル保證シテソレヲ先
づ償還ノ本トシテ行クト云フ有ラユル方法ヲ
講ジテ、サウシテ最後ニソコニ損失ガ出テ來
マスト云フト、ソレニ對シテ道府縣ガ十分
ノ三ヲ補償ヲスルノデアリマス、ソコデ道
府縣ガ十分ノ三ヲ補償ヲ致シテ仕舞フ、仕
舞ヲタ後ニ於テ、或ハ補償ヲスル時デモ契
約ニ依フテ色ミアリマスガ、其時ニハ、道府
縣デ十分ノ三ヲ補償シタガ、其中ノ或ル部
分ハ町村ニ負擔サセル、或ハ町村カラ取立
テルコトニシ、或ハ年賦ノヤウナモノデ、
或ハ後年度ニ瓦ツテ年々ノ負擔金デ、道府縣
ハ町村ニ四分ノ一以内ヲ返サセル、ト云フ
ヤウナ契約ガ別ニ極マル譯デアリマス、ソ
レデ道府縣デ損失ヲ補償シマスノハ十分ノ
三ト限フテ居ルノデアリマス、大體此計畫ハ
二億圓ヲ融通シマシテ、其三割以上ノ損失
ハチヨット起キナイトマア考ヘテ居ルノデ
アリマス、大體三割、六千萬圓ノ損失デ濟
ンデ仕舞フ、二億圓融通シテ其三割ノ六千
萬圓ノ損失以上ニハ、損失ハ起キナイト云
フ大體ノ見込デ此計畫ヲ立フテ居リマス、
從フテ町村ノ方モ、道府縣ガ十分ノ三ヲ補

リマスカラ、ソコデ道府縣トシテハ、其或
ル部分ヲ市町村ニ負擔サセテ、或ル程度ノ
責任ヲ持タシタ方ガ、負債整理組合ニ對ス
ル融通、負債整理組合ノ設立指導等ニ付キ、
市町村ガ眞面目ニ打込ンデヤレルコトガ出
來ルノデハナカラウカト云フノデ、サウ云
フ分擔ノ制度ヲ認メタノデゴザイマス
○委員長（子爵野村益三君） 御協議ヲ致シ
マスガ、只今ハ大體論ニ付テ御質疑ヲ願ヒ
マシテ、何レ後カラ條文ニ從フテ細カイ事
項ニ付テ御質問ヲ願フヤウニ進行イタシタ
イト思ヒマス、ドウゾ大體論ニ付テ引續イ
テ御質疑ヲ願ヒマス
○上松泰造君 モウ少シ今ノニ付テ伺ヒタ
イトイ思ヒマス
○委員長（子爵野村益三君） 關聯事項トシ
テ……簡單ニ……
○上松泰造君 此政府ノ補償、即チ府縣ノ
補償ガ起リマスル場合ハ、私ノ考トシマシ
テハ、非常天災デアルトカ、或ハ非常經濟
界ノ變動デアルトカ云フヤウナ、マア非常
時ノ外起ラナイモノダト思ウテ居ルノデゴ
ザイマスガ、其場合ニ町村ガ府縣ノ補償額
ノ中、四分一ト云フモノヲ限定シ得ルカ否
ヤト云フコトガ疑ナンデゴザイマス、是ハ
非常ナ場合ニハ、全部ノ負債額ヲ町村ガ負

ハナイコトガ出来ルノデハナイカト思フ
デゴザイマス、ソレガ限定シ得ラレルカ否
カト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス
○政府委員(小平權一君) 御尋ノ點ハ御尤
デアリマシテ、先程ノ私ノ御答ガ或ハ不完
全デアタカト思フノデアリマスガ、マア非
常ナ天災……一村全滅ト云フヤウナ場合ニ
ハ、是ハ負債整理組合トシテモ到底是ハ償
還ガ出來ナイノデアリマスカラ、サウナ
リマスト其時ノ年賦金ト云フモノハ、
町村ガ借主デアルカラ町村ガ全部責
任ヲ負フ譯デゴザイマス、其場合ニハ
道府縣ノ方デハ、四分ノ一ヲ負擔サセルコ
トヲ免除スルカ何カノ方法ガ講ゼラレルノ
デヤナカラウカト思ヒマス、其場合ニハ道
府縣ノ補償シマスモノハ、十分ノ三デアリ
マスカラ、ソレヲ町村ニ負擔サセルト云フ
コト、道府縣ノ負擔分ガ、大部高クナルノ
デアリマスガ、サウ云フ場合ヲ、其時デ
色ミ方法ガ講ゼラレルノデヤナカラウカト
思ヒマス、大體普通ノ場合ニ於キマシテハ
其損失ハナイモノト考ヘテ居ルノデアリマ
ス、道府縣ノ分擔ノ負擔スル補償限度ノア
ルモノヲ町村ニ負擔サセルト云フコトガ、
適當デヤナカラウカト考ヘテ居ル次第デア
リマス

○水上長次郎君 私ハ少シ遲刻ヲ致シマシ
タノデ、或ハ御尋ニナツタ方モアッタカモ知
レマセヌガ、重複スルカモ知レマセヌガ、
ソレハ御斷リシテ置キマス、政府委員ニ御
尋イタシタインハ、此本法ニ依ツテ政府ノ
補助ヲ受ケル所ノ者ハ即チ負債者デアル、
其負債者ト云フ者ハデス、其中ニハ種々ナ
者ガアツテ、或ハ相當ノ財産ヲ有ツテ居ツテ
モ、負債ヲシテ居ル者モアル、又財産ハ少
シモナクテ又負債バカリアツテ其日モ暮セ
ヌヤウナ者モアリマス、單ニ負債者ト言フテ
モ種々ナモノガアル、或ハ借錢ヲシテ居ツテ
モ擔保ノアル者モアルシ、擔保ノナイ者モ
アル、所ガ此處ニ參考書トシテ御廻ハシニ
ナツテ居ル負債調ヲ見マスルト云フト、農
家、林業家、漁業家一體ニ於テ、總テノ借
錢ト云フモノガ五十何億ノモノガアルノデ
アリマス、五十四億萬カ、其中デモ農家ノ
總負債見込額ガ四十五億萬アル、其四十五
億萬ト云ヒ、五十餘億萬ト云フモノハドウ
云フ方法ヲ以テ御調べニナツタノデアルカ
ト云フコトヲ御尋シタイ、例ヘバ町村若ク
ハ部落ニ於テ負債取調掛リト云フヤウナ者
デモ置イテ、各戸ニ就テ若クハ各人ニ就テ
凡ソドレダケノ負債ガアルカ、又財產ガド
ウデアルカト云フコトヲ調ベタ上デ、此調

ガ出来タモノデアルカ、唯單ニ負債ガアルト云フコトダケノコトヲ以テ御調ヲシタモノデアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、デ農家ニ限ラズ普通ノ家デモ借錢ノナイ家ハマア餘計ハナイケレドモ、財産ガアルカラシテ、財產ヲ以テ債務ヲ償フニ餘リアルカラ別ニ苦ニモナラナイ、ケレドモ財產ガナクテ負債ダケアルトスレバ其日ニモ生活ガ出來ナイト云フコトニナッテ、所謂更生努力シヤウトモ出來ナイヤウナコトガ出來テ來ルカラ、斯ウ云フ者ハ宜シク國家ガ補助ヲシナケレバナラヌト考フルノデス、所ガ此負債調ニ於テデス、地主ノ調モアル、或ハ小作人ノ調モアリ、自作ノ調ベモアルガ、一文デモ負債ノアル者ハ悉ク此中ニ入ツテ居ルノデアルカドウカト云フコトヲ、私ハ承ハリタイ、サウスルト云フト農村負債整理組合法ノ三條ニ依リマスト云フト、命令ノ定ムル所ニ依フテ負債組合ニ對シテ負債ノアル者ハ申出デヨ、サウシタナラバ負債整理組合ニ於テハ債務ノ有ルカ無イカト云フコトヲ取調べテ組合ニ入レルト云フコトニナッテ居リマス、其時ニ債務ト債權トノ比較ヲシタリ、或ハ有ル無シヲ調べルト云フコトハ少シモ書イテナイ、ソレデ要スルニ本法ニ依リマスト云フト、一文デモ負債ノアル

ト云フコトダケノコトヲ以テ御調ヲシタモノデアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、ドウ云フ御調ニナッテ居ニ限ラズ普通ノ家デモ借錢ノナイ家ハマア

リマスカ
○政府委員(小平權一君) 御手許ニ差上げマシタ農村漁家ノ負債調ハ大體地方廳ニ於キマシテ、マア推定ト申上ゲテ宜シイノデアリマスカドウカ、地方長官ガ其管内ノ負債ノ大體ノ見當ヲ付ケル意味デ、或ハ市長、町村長ニ負債調ヲ更ニ移牒シテ町村役場ニ於テ其管内ノ大體ノ負債ヲ推定シタモノモアルカト思ヒマス、又町村ニ依リマシテハ戸別的ニ負債ヲ無記名デ以テ負債額ヲ町村役場或ハ部落邊リデ備ヘテ居リマス投票函ノ中ニ投票サシテ調ベタノモゴザイマス、或ハ町村ニ依テハ具體的ニ戸別的ニ名前ヲ書カシテ答申サシタノモアリマス、マア

大體ノ農村、山村、漁家ノ負債ノ凡ソノ金額ガ此位ノコトニナルト云フ程度ノ調査デアリマス、勿論農家ノ負債調査ト云フモノハ非常ニ困難デアリマシテ、戸別的ニ訪問シテ見テモ正直ニハ申告シナイノデアリマス、申告スル人モアリマスシ、又言ハヌ人モアリマス、又推定イタシマストシテモナカク推定ガ困難デアリマス、併シマア大體各町村等デ此村ノ負債ヘ此位

リマス、ソレデ尙此負債調ハ漏ナク部落内ノ農村、漁家ノ者ガ皆戸別的ニ漏ナク舉ハス、或ル人ハ申告シナインモアリマシテ、サウ云フ人ハ漏レテ居ルシ、或ハ推定デ行ツタ町村ニ於キマシテハ大體ノ推定デアリマスカラ、全體入ツテ居ルト云ヘバ這ツテ居ルサウナモノデアリマスケレドモ、或ハ戸別的ニ調ベタ側ト較ベテ入ツテナインモアルカト思フ、大體サウ云フ凡ソノ地方廳ノ大體ノ推定ヲ集メテ來テ茲ニ掲ゲタヤウナ事情デ此調ガ出來テ居ルノデアリマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○水上長次郎君 御答ニ依リマシテ、負債取調ノ方法ニ付テノコトハ能ク分リマシト致シマシテ、部落民ガ本當ノ隣保共助ノ精神デ共同一致シテ其部落民ノ負債ヲ何トカシテ整理シテ行キタイト云フ、サウ云フ其局ニ當テ取調ヲスル人ガ負債取調ヲスル時ニ財產ノ有ル無シト云フコトモ調べテ、負債ヨリモ財產ガ多イトカ、財產ガナイトカ云フヤウナ、曩ニ申上ゲマシタヤウナ詳シ調ヲシタ上デ出シタ所モアラウシ、又

唯借錢ガアル者ハ何人アルカ、私モ百圓ゴザイマス、私モ二百圓ゴザイマスト云フヤウ云フ見當ヲ地方廳ニ集メテ地方廳ハ更ニソレヲ總計シテ農林省ニ報告シタモノデアリマスカ
○政府委員(小平權一君) 御手許ニ差上げマシタ農村漁家ノ負債調ハ漏ナク部落内ノ農村、漁家ノ者ガ皆戸別的ニ漏ナク舉ハス、或ル人ハ申告シナインモアリマスカラ、全體入ツテ居ルト云フコト、御大變ナ違ヒガアル、其取りマスガ、此第三條ニ於テ負債整理組合員ニ入ル時ニハ尙一層能ク調べテ、負債ト財產トノ比較多少等ヲ調べテ、ドウシテモ是ハ借錢ノ整理ヲシナケレバ自力更生ノ途モナイ、生活モ出來ナイト云フヤウナ狀況ニ居ル者ダケヲ入レルト云フ御積リデアリマスカ、或ハ假令他ニ財產ハ多少アッテモ負債ガアレバ悉ク其組合員ニ入レルト云フ御考デアルカ、ソコヲチヨット御尋シタイ、此明文デハ其コトガ明ニナッテ居ラヌ

○政府委員(小平權一君) 負債整理組合ハ御説明申上ゲマシタ通り、農村部落ヲ組合ト致シマシテ、部落民ガ本當ノ隣保共助ノ精神デ共同一致シテ其部落民ノ負債ヲ何トカシテ整理シテ行キタイト云フ、サウ云フ熱烈ナ共同精神ガソコニ見エテ來テ初メテ出来ルノデアリマシテ、從ラテ組合員ノ負債ハ成ルタケ……ドノ組合員ノ負債デモ整理シテヤラナケレバナラヌモノデアリマスケレドモ、實際ニ於キマシテハ部落ノ中デ

非常ニ窮迫状態ニアル負債者ニ對シマシテハ特ニ考慮ヲシテ、或ハ順序ヲ先ニシテ債權債務ノ調停、斡旋ヲ進メテ行クト云フコトモ必要デアラウカト思ヒマスガ、各組合員ノ負債ノ整理ヲスル場合ニ於テハ有ラユル財產ハ詳細ニ負債整理組合ニ出シテ戴カヌト云フト整理ハ出來ナイノデアリマス、又負債整理組合ノ組合員ノ中デ他ノ組合員ニ既ニ金ヲ貸シテ居ル人モアル、負債整理組合員ハ必ズシモ債務ノミヲ有テ居ル人デナクシテ、債務ヲ有テ居ルト同時ニ債權モ有テ居ル人ガアル、ソレ等ノ状態ヲ詳細ニ負債整理組合ニ各農家ノ負債状態ヲ申出サセマシテ、適切ナル農村更生計畫ヲ立テサセタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、從テ負債整理組合ノ組合員ガ何十人カ茲ニ出来テ來マスト云フト、其中デドノ組合員ヲ先ヘ選擇シテ債權者ト債務者間ノ調停ニ取掛ラムカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、自カラ其部落ニ於テ相當相談ヲ纏メマシテ、最モ窮迫デアル、必要デアルト云フヤウナ人カラ段々整理シテ出スヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○水上長次郎君 度ミ起チマシテ甚ダ恐縮デアリマスガ、今御答ヲ得マシテゴザイマスガ、要スルニ此負債整理組合員ト云フ者

ハ負債ガアリ、而モ財産ナクシテ、負債ト財產ト比ベテ負債ノ方ガ多クシテ、ドウシテモ生活上自力更生ガ出來ナイト云フヤウナ者ニ限テ組合員ニ入レルト云フノ御趣意デアルカ、ナイカト云フコトノ極ク端的ナ御答ヲ得タラ宜イノデアリマス

○政府委員(小平權一君) 只今御答ヲ申シタノデゴザイマスガ、負債整理組合ハ部落区域ノ隣保共助ノ精神ズ、出來ルナラバ、此部落民ガ大多數入テ戴キタイト思フノデアリマスガ、從テ組合ナルモノハ負債ガ多クテ非常ニ困難シテ居ル者ノミ組合員ニナルト云フ譯デハゴザイマセヌ、出來ルナラバ部落民ガ全部入テサウシテ段々整理シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマスガ、此備荒貯蓄ト云フコトニシナケレバナラヌ譯デアリ、又恐ラク政府モ左様ニ考ヘテ居ラレルコトト思ヒマスガ、ソコデニニノ點ヲ尙ホ御尋イタリマス

○山岡萬之助君 債還計畫、更生計畫、償還ノ確保等ニ付テ御説明ヲ得マシタノデアリマスガ、其中ニ生命保險ヲモ考ヘルト云ニ付キマシテハ、農林省トセシマシテハ、マスニハ、有ラユル方法ヲ以テ農家ノ收支ヲ調節シ、不時ノ災害ヲ豫定シテ支拂ヲ確保スルト云フコトガ最モ大切デアル、若シ此點ガ完全ニ行カナイナラバ、整理組合ヲ実施シテ却テ害ヲ貽スコトニナルト考へ

ハ負債ガアリ、而モ財産ナクシテ、負債ト財產ト比ベテ負債ノ方ガ多クシテ、ドウシテモ生活上自力更生ガ出來ナイト云フヤウナ者ニ限テ組合員ニ入レルト云フノ御趣意デアルカ、ナイカト云フコトノ極ク端的ナ御答ヲ得タラ宜イノデアリマス

○政府委員(小平權一君) 只今御答ヲ申シタノデゴザイマスガ、負債整理組合ハ部落区域ノ隣保共助ノ精神ズ、出來ルナラバ、此部落民ガ大多數入テ戴キタイト思フノデアリマスガ、從テ組合ナルモノハ負債ガ多クテ非常ニ困難シテ居ル者ノミ組合員ニナルト云フ譯デハゴザイマセヌ、出來ルナラバ部落民ガ全部入テサウシテ段々整理シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマスガ、此備荒貯蓄ト云フコトニシナケレバナラヌ譯デアリ、又恐ラク政府モ左様ニ考ヘテ居ラレルコトト思ヒマスガ、ソコデニニノ點ヲ尙ホ御尋イタリマス

○政府委員(小平權一君) 債還計畫、更生計畫、償還ノ確保等ニ付テ御説明ヲ得マシタノデアリマスガ、其中ニ生命保險ヲモ考ヘルト云ニ付キマシテハ、農林省トセシマシテハ、マスニハ、有ラユル方法ヲ以テ農家ノ收支ヲ調節シ、不時ノ災害ヲ豫定シテ支拂ヲ確保スルト云フコトガ最モ大切デアル、若シ此點ガ完全ニ行カナイナラバ、整理組合ヲ実施シテ却テ害ヲ貽スコトニナルト考へ

ハ負債ガアリ、而モ財産ナクシテ、負債ト財產ト比ベテ負債ノ方ガ多クシテ、ドウシテモ生活上自力更生ガ出來ナイト云フヤウナ者ニ限テ組合員ニ入レルト云フノ御趣意デアルカ、ナイカト云フコトノ極ク端的ナ御答ヲ得タラ宜イノデアリマス

○政府委員(小平權一君) 只今御答ヲ申シタノデゴザイマスガ、負債整理組合ハ部落区域ノ隣保共助ノ精神ズ、出來ルナラバ、此部落民ガ大多數入テ戴キタイト思フノデアリマスガ、從テ組合ナルモノハ負債ガ多クテ非常ニ困難シテ居ル者ノミ組合員ニナルト云フ譯デハゴザイマセヌ、出來ルナラバ部落民ガ全部入テサウシテ段々整理シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマスガ、此備荒貯蓄ト云フコトニシナケレバナラヌ譯デアリ、又恐ラク政府モ左様ニ考ヘテ居ラレルコトト思ヒマスガ、ソコデニニノ點ヲ尙ホ御尋イタリマス

○政府委員(小平權一君) 債還計畫、更生計畫、償還ノ確保等ニ付テ御説明ヲ得マシタノデアリマスガ、其中ニ生命保險ヲモ考ヘルト云ニ付キマシテハ、農林省トセシマシテハ、マスニハ、有ラユル方法ヲ以テ農家ノ收支ヲ調節シ、不時ノ災害ヲ豫定シテ支拂ヲ確保スルト云フコトガ最モ大切デアル、若シ此點ガ完全ニ行カナイナラバ、整理組合ヲ実施シテ却テ害ヲ貽スコトニナルト考へ

ハ負債ガアリ、而モ財産ナクシテ、負債ト財產ト比ベテ負債ノ方ガ多クシテ、ドウシテモ生活上自力更生ガ出來ナイト云フヤウナ者ニ限テ組合員ニ入レルト云フノ御趣意デアルカ、ナイカト云フコトノ極ク端的ナ御答ヲ得タラ宜イノデアリマス

○政府委員(小平權一君) 只今御答ヲ申シタノデゴザイマスガ、負債整理組合ハ部落区域ノ隣保共助ノ精神ズ、出來ルナラバ、此部落民ガ大多數入テ戴キタイト思フノデアリマスガ、從テ組合ナルモノハ負債ガ多クテ非常ニ困難シテ居ル者ノミ組合員ニナルト云フ譯デハゴザイマセヌ、出來ルナラバ部落民ガ全部入テサウシテ段々整理シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマスガ、此備荒貯蓄ト云フコトニシナケレバナラヌ譯デアリ、又恐ラク政府モ左様ニ考ヘテ居ラレルコトト思ヒマスガ、ソコデニニノ點ヲ尙ホ御尋イタリマス

○政府委員(小平權一君) 債還計畫、更生計畫、償還ノ確保等ニ付テ御説明ヲ得マシタノデアリマスガ、其中ニ生命保險ヲモ考ヘルト云ニ付キマシテハ、農林省トセシマシテハ、マスニハ、有ラユル方法ヲ以テ農家ノ收支ヲ調節シ、不時ノ災害ヲ豫定シテ支拂ヲ確保スルト云フコトガ最モ大切デアル、若シ此點ガ完全ニ行カナイナラバ、整理組合ヲ実施シテ却テ害ヲ貽スコトニナルト考へ

<p>メツツアルノデアリマス、東北地方ニハ必ズサウ云フ備荒貯蓄ノ制度ヲ經濟更生計畫トシテ考ヘサセルヤウニ指導シテ居ルノデアリマス、農業保險ノコトハ、家畜ニ對スルニ牛馬ト家畜ニ對スル農業保險制度ハ既ニ成立シテ今施行中デアリマス、相當ノ頭數、十何萬頭カノ家畜ガ既ニ保險ニ付セラレテ居ルノデアリマス、其外ノ保險ニ付キマシテハ稻作ノ水害、其他ノ災害ノ保險、桑園ノ災害保險等ニ付キマシテハ既ニ特別ノ調査費ヲ取リマシテ、數年ニ互バテ調査ヲ完了シテ居ルノデアリマス、ソレヲ更ニ農林審議會ニ掛ケマシテ、大體調査ハ終ニテ、其法案モ既ニ立案イタシテ居ルヤウナ次第デアリマス、其外漁船ノ保険ニ付キマシテモ水產局デ頻リニ調査研究ヲ終フテ居ルヤウナ事情デアルノデアリマス</p> <p>○山岡萬之助君 次ニ御尋シタイノハ組合員數ノコトデアリマスガ、本案ニ依リマスレバ七人以上デアレバ設置スルコトガ出來ル次第デアリマス、是マデノ政府トノ質問應答ニモ政府ニ於テ七人以上ナラバ出來ル、ヤル、成立ツ、又サウ云フヤウナ場合モアルト云フ御説明ガアリマシタ、併シ此負</p>	<p>債整理ト云フコトハ團體整理ニ依ルコトトガ適當デ、市町村ニ部落トシテ四ツ位ガ先づ出來ルモノデアラウト云フ御説明デアリマスルガ、此農林省調査ノ「農家負債整理ノ概況」ノ之ニ依リマスレバ、寧ロ村ノ方ガ、村ヲ全體トシテ見タ整理ヲシテ居ルモノガ多クアッテ、部落ヲ區域トシタ整理ノ方ガ少イコトニ今日ノ實況ガナッテ居リマス、然ルニ本案ハソレト反對ニ、部落ヲ基礎トシテ町村ノ區域ニ依ルコトモ出來ル、斯ウバ反對ナ形ニナッテ居リマス、又本案ヲ運用スル上ニ於キマシテモ、寧ロ市町村ヲ一つノ範圍トシテ大キイ整理組合ヲ作り、其分派トシテ部落ニ組合ヲ置クト云フ風ナ立前ニ行クコトガ團體整理ヲ爲スト云フ上ニ適當ナリト考ヘラレルヤウニ思ヒマスガ、是等ニ關シテ政府ノ御意見ガ承リタイ</p> <p>○政府委員(小平權一君) 御尋ノ組合員ノ數ニ付キマシテハ、法律ハ法人ノ例ニ依リマシテ七人以上ト規定イタシマシタ譯デアリマスガ、實際ノ運用ト致シマシテハ、ドウ</p>
<p>ウシテモニ三十人、多クテ五十人位ノ部落ニ助ケ合、テ負債整理ヲスルト云フニハ、ド</p> <p>民ガ全部入ラヌト負債整理事業ガ圓満ニ遂行出來ナイカト思フノデアリマシテ、實際行政廳ニ於テ認可スル場合ニハ、唯七人集、タダケデハ負債整理組合ハ寧ロ認可ヲ差控へテ、出來ルダケ部落民ガ多數入ルコトヲ勧メテ認可スルコトニシタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ從來ノ負債整理事業ヲ行テ居ル事例ニハ、此町村區域ノ事例ガ相當アルノデアリマス、是ハ現在ノ產業組合法ニ規定サレテ居リマス信用組合ト云フモノハ、法律デ以テ市町村區域ニ限定シテ居ルノデアリマス、偶ニ産業組合法制定當時、明治三十三年以後數箇年間、マダ其後モ少シアリマシタガ、其時代ニ成立シタ特殊ノ例外トシテノ部落區域ノ信用組合ガアリマシテ、ソレハ大體無限責任デアリマスガ、サウ云フ工合ニ現在ノ制度デハ信用スガ、サウ云フ工合ニ現在ノ制度デハ信用アリマシテ、ソレハ大體無限責任デアリマスガ、出來タ方ガ宜シカラウト云フノデ、斯ウ云フ制度ヲ立案シタ譯デアリマス</p> <p>○山岡萬之助君 只今ノ御説明ニ依テ、團體トシテハ三四十名以上ニ御考ニナッテ居ルト云フコトデ了承イタシマシタガ、今マデノ説明デハ七名位ノ組合モアル、五名位ト云フヤウナ何カ印刷違ヒカ知リマセヌガ、説明モアッタヤウデアリマス、ドウモサウ云フ少人數ノ團體デ整理ヲスルト云フコトハ非常ニ困難ナコトデアラウト考ヘマスカラ、本案ヲ實施イタシマス場合ニハ</p>	<p>ウモ部落區域デ部落民ガ全部之ニ加入シテ相當ノ責任ヲ負、テ行クト云フコトデナケレバ、ドウモ負債整理事業ガ進行シナイノデハナカラウカト云フノデ、負債整理組合ノ區域ヲ原則トシテ部落區域ニ致シマシテ、サウシテ例外トシテ市町村ノ區域モ出來得ルト云フコトニ致シタノデアリマシテ、其點ハドウモ從來ノ信用組合ノ如ク市町村區域ヲ原則トシテ許可サレテ居ル場合ニ於ケル事例ノミヲ以テハ、此點ヲ推サレナイカト思フノデアリマシテ、色々地方ノ事情モ聽キ、負債整理ノ實行ニ當ルテ居ル人ミノ意見モ聽キマシテ、大體部落區域デ本當ニ固マッタ組合ガ出來タ方ガ宜シカラウト云フノデ、斯ウ云フ制度ヲ立案シタ譯デアリマス</p> <p>○山岡萬之助君 只今ノ御説明ニ依テ、團體トシテハ三四十名以上ニ御考ニナッテ居ルト云フコトデ了承イタシマシタガ、今マデノ説明デハ七名位ノ組合モアル、五名位ト云フヤウナ何カ印刷違ヒカ知リマセヌガ、説明モアッタヤウデアリマス、ドウモサウ云フ少人數ノ團體デ整理ヲスルト云フコトハ非常ニ困難ナコトデアラウト考ヘマスカラ、本案ヲ實施イタシマス場合ニハ</p>

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法ニ依リマスル所ノ特別交付金、此兩方ノ金額、合計千二百四十二萬九千餘圓ヲ各町村ニ交付致シマシタガ爲ニ、此交付後ニ於キマシテ居リマセヌケレドモ、段々府縣カラノ状況ハ、未ダ總體ノ統計ハ只今未ダ取レテ居リマセヌケレドモ、居ルト云フヤウナノ状況ノ報告ヲ聽キマスルト、殆ド此不拂町村ガナクナツテ來テ居ルヤウナ状況デアリマシテ、極ク僅ニ二三箇位ノ所ハアル所モアリマスケレドモ、從來隨分澤山アリマシタ所デモ、此一月ノ二十日ニ金ヲ貰ヒマシタノデ、今マデノ不拂ヲ全部一掃致シタ、斯様ナ報告ヲ各府縣カラ得テ居ルヤウナ次第デアリマス、現在ニ於キマシテハ此數ハ非常ニ減少致シテ、殆ド無キニ近クナツテ居ル、斯様ニ御了承ヲ願テ宜シカラウト思フノデアリマス、尙ホ先議會ニ於テ協賛ヲ仰ギマシタ法律ニ於キマシテ、俸給不拂ノ虞ノアルヤウナ町村ニ對シテハ、特ニ俸給費ノ支拂ヲ確保致シマスル爲ニ、地方長官ガ町村ニ對シテ特別會計ノ設置ヲ命ジ得ルヤウニ法律ノ規定ガ出來タノデアリマス、此規定ナドモ其後適用サレマシテ、青森縣ナリ、山形縣等ニ於キマシテハ或ル町村ニ向ツテハソレヽ左様ナ命令ヲモ出シマシテ特別會計ヲ設置シ、由ツテ以テ教

員ノ俸給ノ支拂ヲ確實ニスルト云フヤウナ方法ヲ執テ居ルヤウナ次第デアリマシテ、旁ミ斯様ナ法律上ノ手段及ビ實際上ノ交付金ノ交付ト云フヤウナコトニ依リマシテ、俸給不拂、延滞等ガ殆ド段々無クナツテ來テ居ルト云フヤウナ状況デアリマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○子爵舟橋清賢君 尚ホ伺ヒタイノデスガ、只今御舉ゲニナリマシタ數字中、是ハ市ハ舍マレテ居リマスカ

○政府委員(武部欽一君) 今申上デマシタ中ニハ市ハ舍マレテ居リマセヌ、又從來調査イタシタ所ニ依トリマスト云フト、市ニ付テハ教員俸給不拂ヲ致シテ居ルトカ、延滞ヲ致シテ居ルト云フ所ハ文部省ノ調査デヘ、市ハ未ダ曾テ無イノデアリマス

○子爵舟橋清賢君 此特別町村ノ中ニハ市ハアリマセヌデスカ

○政府委員(武部欽一君) 特別町村ノ中ニハ市ハゴザイマセヌ、別ニ特別市ト云フモノヲ、市ヲ特別ニ認定ヲ致シテ居リマス、其市ハ六十八市ニナツテ居リマス、是ハ即チ之ヲ更ニ認定ラスル、斯様ナ順序ヲ採ツテ居ルノデアリマス、デ昭和七年度ニ於キマシテ、ドウ云ヤフウナ標準ヲ實際ニ於テ採ツタカト申シマスト云フト、第一ニハ前々年度ニ於ケル直接國稅調定濟額ノ一戸平均額ガ、其町村ニ於テ全國ノ平均ニ充タナイト云フコトヲ一つノ項目トシ、又同ジク其年度ニ於ケル特別稅戶數割、又ハ家屋稅附加稅ノ越スルト云フコトノニツヲ先づ以テ標準ト

致シマス、即チ具體的ニ申シマスレバ、昭和五年度ノ直接國稅調定濟額ノ一戸平均額ガ十二圓五十三錢三厘ニ達シナイト云フコトト、ソレカラ昭和五年度ノ特別稅戶數割、又ハ家屋稅附加稅ノ調定濟額ノ一戸平均額ガ十五圓十四錢九厘ヲ超過スルト云フコト、此ニツノ條件ヲ具備シタモノハ先づ以テ財政上困難ナル事情アル町村、即チ特別町村トシテ認定ヲスルノデアリマス、然ルニ斯様ナ標準ノミヲ以テシテハ非常ニ全體謂特別市町村認定標準ト云フモノヲ定メルノデアリマス、ソレヲ定メマシテ文部省ニ於キマシテ各省カラソレヽノ關係官ヲ集メテ此認定ノ審查委員會ヲ組織シテ居リマス、其審查委員會ニ於キマシテ其標準ヲ審議イタシマシテ、サウシテ其審議シテ決定イタシマシタ標準ニ基キマシテ文部大臣ガ之ヲ更ニ認定ラスル、斯様ナ順序ヲ採ツテ居リマス、暨ヘテ申シマスレバ、震火災、マスガ、全體デ十四項目程ノ事項ヲ掲ゲテ居リマス、譬ヘテ申シマスレバ、震火災、風水害、旱害、凍害、雪害等ニ依ル被害ガ非常ニ多クアルト云フ場合、或ハ又細民ノ戸數ガ町村内ノ戸數ノ大部分ヲ占メテ居ヤウナ場合、或ハ町村内ノ土地ノ大部分ガ他ノ市町村民ノ所有ニ屬シテ居ルヤウナ場合デアリマス、或ハ又官營工場トカ、國有地ナドガ非常ニアリマシテ、町村稅賦課ノ稅源ニ乏シイ町村、或ハ又官營工場ナドガ廢止ニナリマストカ、事業ヲ縮小スルト云フヤウナ結果カラ、直接其町村ガ非常ナ影響ヲ受ケテ居ルヤウナ場合、或ハ町村立小

<p>學校ノ校舍新築、又ハ増改築ナドノ爲ニ、其年度ニ於テ多大ノ負擔ヲ爲シマシテ、サウシテ負擔ニ堪ヘ難イト云フヤウナ、斯様ナ種類ノ項目十五箇條以上程掲ゲテ居リマス、サウシテ之ニ依テ更ニソレバノノ町村ノ場合々ヲ定メテ特別町村トシテ認定ヲシテ、斯様ナ風ニ致シテ居ルノデアリマス、此際尙ホ申上ゲテ置キタウゴザイマスノハ、現在是等ノ標準ハ、現行ノ負擔法ノ施行勅令ハ、多少現在ノ状態ニ鑑ミマシテ、又過去ノ色ミノ實績カラ鑑ミマシテ、多少之ヲ改正イタシマシタ方ガ地方町村ノ向上ニ適合スルト云フヤウニ實ハ考正イタシマシテ、只今文部省トシテハ本年ノ四月一日、即チ明年度カラハ改正勅令ヲ実施シテソレニ基イテ認定ヲ致シタイ、斯様ニ實ハ考ヘテ居ルヤウナ次第ゴザイマス</p> <p>○子爵舟橋清賢君 私ハ是デ文部省ニ對シス</p> <p>○男爵平野長祥君 丁度今、私舟橋子爵ノ御質問中デ恐縮デアリマスケレドモ、文部省ニ對シテ此負債ト關聯シテ居ルコトデア</p>	<p>各賦課ニ於テ、色ニ其教育上ノ立前カラ矢付テハ私ナドモ澤山ニ其例ヲ知テ居ルノデアリマセウト思ヒマスガ、一體文部省ニ於カレテ、元來國民ノ義務教育ヲ御獎勵ニナッテ、此普及サレテ居ルト云フコトハ、誠ニ結構ナコトデ、又今日其普及サレテ居ル實狀ハマア私モ能ク承知シテ居ルノデアリマス、併ナガラ其義務教育ヲ終ヘマシテ、第二ノ教育期ニ入リマス場合ニ是ハ小農ニハ少カラウト思ヒマスルガ、中農以上ノ家庭ニ於テ多クハ義務教育ヲ終ヘテソレデ満足スル者ハアリマセヌヤウデアリマス、且ツ本人ガ男女ヘテ居ルノデアリマシテ、近ク此勅令ハ改正イタシマシテ、只今文部省トシテハ本年ノ四月一日、即チ明年度カラハ改正勅令ヲ無理ニモサセヤウト云フ傾キガ多イヤウデアリマス、多クハ義務教育ガ終ヘマスルト、都會ニ出テ相當高等ノ教育ヲ受ケサセテ伺ヒタイノハ是ダケデアリマスガ……</p> <p>○男爵平野長祥君 丁度今、私舟橋子爵ノ御質問中デ恐縮デアリマスケレドモ、文部</p>
<p>ス、本法ニ規定サレテ居リマス此負債ノ中ノソレモ原因ノ大部分ヲ占メテ居リハセヌカト思フ、茲デ私ノ文部省當局ニ御尋シタルヤウナ形ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレガ爲ニ、漁村、山村ニハ幾ラカ少イカ知レマセヌガ、特ニ多イノハ、農家ニ於テハ已レノ収益ノ如何ニ拘ラズ、ソレ以上多大ナル經費ヲ費スノヲ顧ズシテ、サウシテ</p>	<p>二人ナリ三人ナリ都會ニ出シテ高等教育ヲサセテ、其負擔ヲ負フノデアリマス、其負張リ負債ノ原因ヲ爲シテ居ルモノガ隨分アリマセウト思ヒマスガ、特ニ其中デ農家ニ付テハ私ナドモ澤山ニ其例ヲ知テ居ルノデアリマセウト思ヒマスガ、一體文部省ニ於カレテ、元來國民ノ義務教育ヲ御獎勵ニナッテ、此普及サレテ居ルト云フコトハ、誠ニ結構ナコトデ、又今日其普及サレテ居ル實狀ハマア私モ能ク承知シテ居ルノデアリマス、併ナガラ其義務教育ヲ終ヘタナラバ、教育ヲ農村ニ於テハアリマセウカ、サウ致シマシテ、サウシテ其教育費ニ充テルト云フ場合が非常ニ多イヤウニ思フノデアリマス、サウ云フコトハ男女ノ子弟自ラガ好ム者モアリマセウケレドモ、好マヌデモ父兄ガ、ドウモ同ジ部落ニ於テ某ノ家デハスウヽ思ヒマス場合ニ是ハ小農ニハ少カラウト思ヒマスルガ、中農以上ノ家庭ニ於テ多クハ義務教育ヲ終ヘテソレデ満足スル者ハアルニ拘ラズ、其父兄ハ尙ホ一層進ンデノ教育ヲ無理ニモサセヤウト云フ傾キガ多イヤウデアリマス、多クハ義務教育ガ終ヘマスルト、都會ニ出テ相當高等ノ教育ヲ受ケサセヌカト思フ、茲デ私ノ文部省當局ニ御尋シタルヤウナ形ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレガ爲ニ、漁村、山村ニハ幾ラカ少イカ知レマセヌガ、特ニ多イノハ、農家ニ於テハ已レノ収益ノ如何ニ拘ラズ、ソレ以上多大ナル經費ヲ費スノヲ顧ズシテ、サウシテ</p> <p>○政府委員(武部欽一君) 御答ヲ申上ゲマス、誠ニ此農村ノ子弟ニシテ義務教育ヲ終ヘマシタ者ニハ、家庭ノ資力ノ如何ニ拘ラズ上級ノ學校ニ進入ヲ致スト云フコトハ好マシカラザル實ハ現象ト考ヘテ居リマス、</p>

學校ニ入學ヲ致スニ付キマシテハ、本人ノ知能ノ力、又家庭ノ状況等カラ見マシテ、サウシテ無理ガ行カナイヤウニハシナケレバナラヌト實ハ考ヘテ居リマス、從ヒマシテ從來文部省ニ於キマシテハ此數年來子供ノ個性ト云フモノヲ能ク調査ヲ致シ、其個性ニ基イテ教育ヲ施シ、更ニ其學校ヲ終ヘマシタ後ニハ、ドウ云フヤウニ其本人が進ンデ行クカ、上級學校ニ行クカ、或ハ又社會ニ出テ相當ノ職業ニ從事スルカ、職業ニ従事スルトセバドウ云フヤウナコトヲ指導スル、イタズベキカト云フヤウナコトヲ指導スル、所謂職業指導ヲ與ヘルト云フコトヲ一般ノ學校ニ於テ廣ク行フト云フヤウニ實ハ獎勵ヲ致ス其方ヲ督勵ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、只サウ云フヤウナ方針ヲ執リ、又機會アル毎ニ其事ヲ勸メテ居ルノデアリマスルケレドモ、未ダ十分ニ其趣旨ノ徹底ヲ致スコトノ出來マセヌノハ、甚ダ遺憾ニ思^タテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、御説ノ通り、子弟ガ、殊ニ父兄ナドガ自分ノ家庭ノ状況等モ顧ミズシテ總テ競フテ上級學校ニ行クト云フコトハ是ハ餘程注意ヲシテサウ云フコトノナイヤウニサセナケレバナラヌコトト實ハ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、ソレ^タノ事情ニ應ジテ子弟ノ向

フ所ヲ定メテヤラナケレバナラヌト思^フテ
居リマス、文部省ト致シマシテハ、左様ナ
無理ヲシテマデ上級學校ニ行クト云フヤウ
ナコトヲ防^フグ途^ヲ講ジマスト同時ニ、又高
等教育ヲ受ケル能力ガ素質ノ上ニ於テ存在
スルト云フヤウナ者デアッテ、而モ經濟上

フガ如キハ、餘程又教育改善ヲ必要ト思テ居リマス、是等ハ今回御協賛ヲ得テ實行イタシマスル教育調査費ヲ以テ施設イタシマスル所ノ調査ノ結果トシテ、ソレド^モ滴當ナ計畫ヲ立テルト云フコトニ相成ルト者ヘテ居ルノデゴザイマス

アリマスルガ、アレ等ノ費用ヘドウナフテ
居リマスルカ、モウ他ニ十分年々歳々當テ
嵌メラレル途ガアフテ、餘裕ナシト云フヤ
ウナコトニナフテ居ルノデアリマスカ伺ヒ
タイト思ヒマス

ノ事情カラシテサウ云フコトガ十分達スル
コトガ出來ナイト云フヤウナ者ニ付キマシ
テハ、是ハ矢張リ相當政府ナリ、公共團體
ナリ、公ノ力ヲ以テ保護ノ途ヲ講ジマシテ、
サウシテゾレ等ノ者モ亦國家ノ爲ニ盡スト
云フ途ヲ立テテヤルコトガ至當デハナカラ
ウカト云フ考モ致シテ居ルヤウナ次第デア
リマスルケレドモ、併シ何様、是等ノコト
ヲ實行イタシマスルニ付キマシテハ、相當
経費ヲ要スル仕事ニ相成リマスヤウナ次第
デゴザイマシテ、從來文部省ニ於キマシテ
ハソレ等ノ調査ヲ屢々致シタコトモゴザイ
マスルケレドモ、経費ノ關係モアリマスルガ
爲ニ、未ダ其實行ガ出來テ居ラヌヤウナ次
第デゴザイマス、尙ホ此農業教育ニ付テド
ウ云フヤウニ文部省ハ考ヘテ居ルカト云フ
御尋デアリマシタガ、是ハ殊ニ農業ノ教育
ト云フモノガ根本的ニ適當ナ施設方策ヲ講
ズルノ必要ガアルト認メテ居ルノデアリマ
シテ、農村ノ事情ニ適シタ教育ヲ施スト云

○男爵平野長祥君 只今御説明デ能ク御意
思ノアル所ハ分リマシタ、ソコデ鬼ニ角
農村教育ノ施設ニ付テモ亦只今御話ニ
個性ニ於テ十分ナ發達ノ見込ノアル者ハ
ナリマシタ農家ノ子弟ニ於テモ、相當ノ
國費ヲ以テ、或ハ國費デナケレバ道府
縣其他市町村ノ費用デ之ヲ高等教育ニ進
メテ行ク途ヲ採リタイト云フヤウナ御考
デ、ソレニ付テハ多大ナ經費ヲ要スルト云
フ御話デアリマシタガ、ソコデ私ノ伺ヒ
タイノハ、文部省ニ於テモ兎ニ角何年デア
リマシタカ、チヨット忘レマシタガ、銀貨
改鑄益金ノ利子ノ、是ハ農林省ト文部省云
半々御使ヒニナルコトガ出來ルヤウニナツ
テ居ル、ソレハ有ラユル教育改善ノ途ニ御
盡シニナルヤウニナツテ居リマスガ、ソレ等
ノ費用ハ今日年々歳々何ニ充テラレテ居リ
マスルカ、或ハサウ云フ餘計ナ豫算ノ以外
ニサウ云フ費用ガアリマスルナラバ、ソレ

○政府委員(武部欽一君) 只今御尋ノ貨幣鑄造益金ニ付キマシテハ、當初四百五十萬圓デアタト思ヒマスルガ、文部省ガ計畫イタシマシタ師範教育改善ノ經費ニ充當ヲサレテ居タノデアリマス、然ルニ其後屢々此行政整理ガ行ハレマシタガ爲ニ、其方カラ向ケラレル金ガ自然年々削ラレテ參リマシテ、現在デハ師範教育ノ爲ニ二百七八十八萬圓デアタカト思ヒマス、其金カラ出テ居リマス、更ニ其後多少其間ニ他ニ振向ケタノガ若干四五十萬圓アルカト思ヒマス、教育ノ爲ニ當テラレタノハ、只今三百四十五萬圓程度ニナッテ居テ、段々行政整理ノ爲ニ削ラレテ參ッテ居ルノデアリマス

○子爵舟橋清賢君 更ニ御伺シタイノデアリマスガ、地方銀行デ、是迄色々ニ經濟省所管デハモウ御質疑ハゴザイマスマイ上……

○子爵舟橋清賢君 經濟上ノ事情ノ爲ニ閉店シ、或ハ預金ノ支拂停止等ヲヤッテ居ルモノガ、可ナリノ數ニ上ッテ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、殊ニ地方ノ公金預金等ガ支拂停止ニナッテ、市町村デハ相當ニ困ツテ居ルト云フヤウナ事情モアリマスノデ、此際参考トシテ御伺シタイ、地方々々ノサウ云フ銀行ノ現狀ガドウ云フ風ニ進展シテ居リマスカ、ソレガ一點、次イデ是ハ大藏當局デモ或ハ内務當局デモドチラデモ構ヒマセヌガ、市町村ノ公金ノ被害額ガドウ云フコトニナッテ居リマスカ其金額、預金ノ支拂停止ヲ受ケテ居リマスル町村ノ數、及ビ其公金預金ノ金額、又ソレ等ニ對スル善後處置ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ、御答辯ヲ爲シ得ル範圍デ結構デアリマスカラ其點ヲ承リタイ

シテ居リマスノガ三十未満デゴザイマス、殊ニ昨年ノ五六月頃ヨリハ銀行デ店ヲ閉メルモノモ殆ド……殆ドデアリマセヌ、一ツモナクナリマシタ、是ハ段々ト經濟界ガ恢復ニ向ッタト申スヨリハ時局匡救豫算ノ實行ニ伴ヒ、或ハ「インフレーション」ノ進行ニ伴ヒ、或ハ又郵便貯金利子ノ引下等ノ結果、三分デ郵便貯金ニ預ケ入レテ置クヨリハ矢張リ銀行ニ預ケ入レタ方ガ宜シイト云フヤウナコトデ、銀行預金モ幾ラカ増加イタシタヤウナ形勢ニナッタカト考ヘルノデアリマス、銀行ノ店ヲ閉ヅルコトノ盛ダッタ時代ニハ、直グニ郵便貯金ガ激増イタスノデアリマス、是ガ爲ニ名古屋地方等ノ銀行取付騒ナドガアタ際ニ、日本銀行ヨリ巨額ノ資金ヲアノ地方ニ送フテヤリマシテ取付ノ急ニ應ジサセタノデアリマスガ、直グニレガ三分ニ引下ガマシタ結果、又地方銀行等ニ其方カラ一部是レハ廻ルト云フコトニナッタカト考ヘテ居リマス、斯ウ云フ種程樂ニナツテ參リマシタノデ、六七月頃以來ハ店ヲ閉ヅルモノモ一ツモナクナッタヤウナ次第デアリマス、昨年四十四ト申上ゲ

マシタ際ノ預金ノ總額ハ約一億五千萬圓アリマシタガ、今日ハ三十以下ニ減テ居リマスカラ其處ニ預ケテ居リマス預金モ一億五千萬圓ヨリモ更ニ減少シテ居ルダラウト考ヘマス、只今正確ナ數字ハ持合セテ居リマセヌ、今日ハ銀行局長モ病氣デ缺席イタシテ居リマスノデ、詳細ノコトヲ御答辯申上ゲ兼ネルノヲ甚ダ遺憾ト考ヘマス、尙ホ今後地方救濟事業ノ進行ニ伴ヒ、又好ムト好マザルトニ拘ラズ或ル程度マデ「インフレーション」ノ結果ハ表ハレテ來ルコト考ヘマス、又物價騰貴モ自然ニ是ハ騰ツテ行クト思ヒマス、其結果有價證券等モ銀行デ擔保ニ取ッテ置キマシタモノ及ビ不動産等ノ値上リモ漸次ニ是得ルコト考ヘラレマス次第デゴザイマガ高マッテ參ルコト考ヘマスルノデ、銀行ノ經營モ從前ヨリハ矢張リ段々改善ニ向ヒ官等ト打合セ、現在ニ於キマシテモ此三十二未滿ノ店ヲ閉メテ居リマス銀行ノ復活シ得ス、尙ホ又大藏當局ト致シマシテハ地方長ラウト考ヘマス、ドウシテモ見込ノナイモニ種々配慮ヲ致シテ居ル次第アリマスルカラ、今後モ或ル程度迄ハ改善セラレルダラウト考ヘマス、ドウシテモ見込ノナイモハ、是ハ如何トモ致シ難イ次第アリマ

ス、大體大藏當局トシテ御答辯申上ゲル程度ハ其邊カト考ヘテ居リマス
○子爵舟橋清賢君　此支拂停止銀行數ヲ縣別デ御伺ヒ出來マセヌデセウカ
告申上ゲルコトニ致シマス
○政府委員(齋藤隆夫君)　只今大藏省ノ政務次官カラ御答ニナリマシタヤウニ、近年地方銀行ガ大分支拂停止イタシマシテ、其銀行ニ地方公共團體ガ預金ヲシテ居リマスルガ、其預金ノ回収ガ出來ナクテ困ツテ居ル所ガ大分アリマス、其公共團體ノ數及預金ノ總額ニ付キマシテハ、今直ニ分リマスガ、此處ニ財務課長ガ來テ居リマスカラシテ、財務課長カラ御答ヲ致サセルコトニサシテ戴キタインデアリマス、サウシテ其方法ニ付キマシテハ、色ニ考ヘマシテ、相當ニ低利資金ヲバ融通シテ貰ヒマシテ、出來ルダケ始末ヲシテ居ルヤウナ次第デアリマスルガ、此詳細ノコトモ此事務ニ直接接觸シテ居リマスル事務當局ヲシテ御答サセルヤウニ致シマス、左様ニ御承知ヲ願ヒマスト云フコトニ付キマシテハ、實ハ全國的ニ

取調べマシタ計數ガゴザイマセヌノデゴザ
イマスガ、其救濟ヲ致シテ居リマスル方面
カラ其内容ヲ申上ゲマスレバ、大體御想像
ハ付カウト思ヒマス、其點ヲ説明サシテ戴
キタイト思フノデアリマス、銀行ノ休業ニ
依リマシテ、市町村ノ歳計現金其他ノ預金
ガ固定イタシマシタ爲ニ市町村ハ段々迷惑
シテ居リマスル點ハ申迄モナイノデアリマ
ス、唯町村ノ狀況ニ依リマシテハ、休業ニ
依ツテ預金ガ固定イタシマシテモ、他ノ方法
ニ依リマシテ、言換ヘテ申シマスルナラバ、
將來ノ稅收入其他ノ收入ニ依リマシテドウ
ニカ始末ノ付クモノモ相當ニアルノデアリ
マス、デアリマスルガ、サウ云フコトノ出
來ナイ團體ニ於キマシテハ、直ニ支拂ニモ
困ルト云フヤウナコトガ起ルノデアリマス、
其ヤウナ場合ニ於キマシテハ是ハ地方長官
ニ於キマシテ相當ニ援助工夫ヲシテ居ルノ
デアリマスルガ、今迄取扱ヒマシタ所ニ依
リマスレバ、ドウシテモ始末ノ付キマセヌ
モノニ付キマシテハ、大藏省ノ預金部カラ
業銀行ニ於キマシテハ、其銀行ノ整理ニ依リ
低利資金ノ融通ヲ請ヒマシテ、其低利資金
モノニ付キマシテハ、大藏省ノ預金部カラ
デアリマスルガ、今迄取扱ヒマシタ所ニ依
リマスレバ、ドウシテモ始末ノ付キマセヌ
モノニ付キマシテハ、大藏省ノ預金部カラ
業銀行ニ於キマシテハ、其銀行ノ整理ニ依リ
マシテ、漸次ニ預金ノ全部又ハ一部ガ返ツテ
參リマス、ソレニ依ツテ預金部ニ御返シス

ル、或ハ全然返リマセヌ場合ニ於キマシテ
ハ、市町村ノ將來ノ一般收入デ償還スルト
云フヤウナコトデ、支拂資金ノ行詰ヲ打開
スルト云フヤウニ取計テ居ルノデアリマス、
一二其事例ヲ申上ゲテ見マスルト、愛知縣
ニ於キマシテ銀行破綻ノ場合ハ結局五十萬
圓ダケ預金部カラ融通ヲ受ケマシテ、サウ
シテ百十八ノ町村ニ貸付ヲ致シタノデアリ
マス、ソレカラ三重縣ニ於キマシテハ二十一
萬圓ノ融通ヲ致シマシ、百二十三ノ市町村
ニ貸付ヲ致シタノデアリマス、ソレカラ岩手
縣ニ於キマシテハ融通額七十九萬四千圓、貸
付市町村一市百十八町村、ソレカラ青森縣、
是ハ銀行破綻ト、一面ニ於キマシテハ凶作
ニ依リマスル町村ノ收入減ト云フ兩方ノ原
因ガアツタノデアリマスルガ、融通額ハ二十
七萬二千圓、貸付町村ハ三市百六十四箇町
村、ソレカラ現ニ手續中ノモノガ宮崎縣デ
ゴザイマス、是ハ縣ノ方デモ銀行休業ニ依
リマシテ歲計金ノ融通ガ出來ニククナリマ
シテ、百十一萬九千六百圓ノ縣債ヲ起
シテ始末ヲスルト云フ計畫中デアリマ
ス、ソレカラ町村ハ十箇町村、三十七萬五
千圓ノ借入金ニ依リマシテ之ヲ始末スル
ト云フヤウナコトニナッテ居リマス、以

○子爵舟橋清賢君 大體只今マデ参考トシテ、文部當局ノ特別町村ノ内容等ニ付テ承リマシタガ、閉店中ノ地方銀行ノ狀況、整理狀況ニ付テモ大藏當局ニ其狀況ヲ承リマシテ了承致シマシタ、銀行ノ整理狀況ハ追々良好ニ向ツテ居ルト云フヤウナコトデ、誠ニ喜バシイ次第アリマス、尙ホスウ云フ銀行ニ依ツテ町村ノ公金ガ相當ノ被害額ニ達シテ居ル、是等ニ對シテハ取敢ヘズ應急ノ手當ヲ政府ノ方デ執ラレタト云フコトモ了承致シマシタガ、要スルニ農村ノ疲弊困憊シテ居ル狀況ニ付テハ、今俄ニ恢復ノ緒ニ就イタトハ斷定致シ兼ネマスノデ、ソコデ疑問ガ生ジテ參リマスガ、斯ウ云フ特別ノ、所謂特別町村、又特別町村デナクシテ、疲弊困憊シテ居ル農山漁村ニ於キマシテ、約千五百萬圓ニ達スル補償ノ負擔ニ果テ、ノ部落ガアリマシテ、其部落々々間ニ於キマシテ、假令負債整理組合ガ出來マシテモ、ウナ計畫デ一時ヲ凌イデ居ルヤウナ次第デアリマス

キマシテハ、果シテ其部落ニ對シテ補償ノ
負擔ヲ承諾スルヤ否ヤ、ノミナラズ一ツノ
村ニ付キマシテモ數部落ガアル、其數部落
組合ガ出來マシテモ、其經濟狀況ノ非常ニ
窮況ニ立テ居リマスル現狀ニ於キマシテ
他ノ同ジ村内ノ部落ガ果シテ連帶保證ノ負
擔ヲ承諾スルヤ否ヤト云フコトハ誠ニ疑問
デアルト思ヒマスルガ、此點ニ付キマシテ
内務當局ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス
○政府委員(齊藤隆太君) 昨日御答ラシテ
置キマシタガ、千五百萬圓ノ金ヲバ町村ニ
割當テマスルト云フト、一町村大體二千五
百圓以内ニナルノデアリマスガ、實際問題
トシテ考ヘマスルト云フト、御話ノヤウニ
ナカムヅカシイコトガ起ルデアラウト
思ヒマス、例ヘバ一村内ノ或ル部落ガ組合
ヲ設立イタシマシテ、ソレニ向テ金ヲ貸セ
ルトシテ、其組合ガ濟セバ宜シイノデアリ
マスケレドモ、若シ濟サナカッタ場合ニ於
テハ其村全體デ保證ノ責任ガアルノデアリ
マスカラシテ、詰リ少數ノ債務者一村内ニ
クテハナラヌノデアリマスルカラシテ、ナ
生ジタ所ノ其損失ヲバ其村全體デ負擔シナ

ヒマス、併シ云サウフ場合ニ於キマシテハ
ドウシテモ此村會ヲ開キマシテ、サウシテ
其負擔方法ナドヲ決メルヤウニナルノデア
リマス、詰リ一村内ノ或ル部落ニ組合法ヲ
捲ヘテソレニ金ヲ貸スト云フコトニナリマ
スルト、ドウシテモ村會ノ決議ヲ經ンナラ
ヌノデアリマスカラシテ、其村會ニ於キマ
シテ部落關係トカ、村ノ財政狀態等ニ照シ
テ果シテ村會ガソレヲ議決スルカセヌカト
云フコトニ付キマシテ大分私ハムヅカシイ
問題ガ起リハシナイカト思ヒマス、サウ云
フ場合ニ於キマシテハ大體一方ニ於テハ唯
金ヲ貸セルバカリデナクシテ、之ニ依テ所
謂自力更生ノ計畫ヲ立テテ、サウシテ負債
ノ償還ガ出來ルト云フヤウナ相當ナ可能性
ガ起リマセヌト云フト實際金ヲ融通スルコ
トガ出來ヌト思ヒマス、サウナリマスト云
フト、サウ大シタ損失モナイト思ヒマス
ルガ、損失ガアリマシタ所ガ平均一町
村ニ二千五百圓以内デアリマスカラ、何ト
カ一時ニ金ヲ出スノデナク、色ニ分割シテ
スト云フト、農村ノ負債整理ト云フ社會上
ノ必要ニ迫ラレテ參リマシタ一つノ大政策
デアリマスカラシテ、大局カラ考ヘマシテ

餘儀ナイコトト考ヘマス、斯ウ云フコトニ
ナルダラウト思ヒマス、單ニ此問題バカリ
デナク、外ニ或ハ住宅組合ニ金ヲ貸セルトカ云
カ、或ハ中小商工業者ニ金ヲ貸セルトカ云
フヤウナ場合ニ於キマシテモ、借りタ金ヲ
返サヌト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、
借主デアル市町村或ハ其府縣ガ背負テ立
ツコトガアルノデゴザイマシテ、少シ金ヲ
貸セル性質ハ違ヒマスルケレドモ、結果ニ
於キマシテハ同ジヤウナコトニナルダラウ
ト思ヒマス、是ハ法律ヲ施行スル上ノコト
デアリマシテ、市町村ニ於キマシテモ亦市
町村ヲ監督スル官廳ニ於キマシテモ、ソレ
等ノ方面ノコトハ餘程注意ヲ致シマシテ餘
リ多クノ損害ガ生ジナイヤウニスルデアラ
ウト思ヒマス、マア内務省トシテ考ヘテ居
リマスル點ハサウ云フコトデゴザイマス、
左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵舟橋清賢君 尚ホ疑問ガアリマスル
ノハ此法案ノ第一條ニ依リマスト、負債償
還計畫及ビ經濟更生計畫ヲ履行セシメ云々
ト云フコトニナッテ居リマシテ、負債整理組
合ガ所謂經濟更生計畫及ビ負債償還計畫ヲ
實際ニ樹立シ、是ガ履行ガ出来得ル見込ガ
ナイト資金ノ融通ガ出來ナイト云フコトハ
先刻來ノ政府ノ御答辯デモ了承イタシマシ

タガ、果シテ窮境ニアリマスル農山漁村ノ
中ノ一部落ガ、假令負債整理組合ヲ組織イ
タシマシテモ、假令少額ノ融通金ニ對シテ
モ既ニ他ニ非常ナ負債ヲ持ッテ居リマスル
人ニガ寄り合テ生ジタル組合ガ、果シテ負
債償還ノ計畫ト云フヤウナモノガ樹立出來
得ルヤ否ヤ、此點甚ダ疑問デアリマスル
ガ、此點モ併セテ内務當局ノ御意見ヲ伺ヒ
タイト思ヒマス

○子爵舟橋清賢君 農林當局ノ御説明ヲ受
ケルコトガ出來レバ誠ニ仕合セト存ジマス
○國務大臣(後藤文夫君) 大體今内務政務
次官カラ御答ヘ申シタ通りデゴザイマス、
特別融通ノ資金、低利ノ長期資金ヲ貸シテ
貰フテモ尙ホ償還ノ計畫ガ立タズ、更生計
畫モ立タナイヤウナ所ハ此方法ニ依ル整理
ハ出來ナイコトニナリマスノデアリマス、
サウ云フ所コソ眞ニ負債ノ重壓ニ最モ苦ン
デ居ル所デハナイカト云フ、斯ウ云フ疑念
ガ起ルコトデアラウト思ヒマスガ、ソレハ
斯ウ云フ自力更生ノ力ニ依ツテ負債ノ整理
ヲスルト云フ餘力スラ失ハレタ所デアッテ
他ノ一般的ノ救濟デアリマス、色ミナ施設
ニ依ツテ潤ハセテ行クト云フコトヨリ外
致方ナイノデアラウト思ヒマス、併ナガラ
多クノ場所ニ於キマシテ相當ニ此部落ノ人
達ガ力ヲ協セテ、色々消費ノ側ニ於テモ節約
ヲシ、一方ニ於テハ生産ノ増加ヲ計リ、サ
ウシテ負債ノ償還ニ付テハ妥協斡旋ニ依
テ相當ノ緩和ヲサレル、ソコニ低利資金ノ
或程度ノ融通ヲ受ケルト云フコトニナリマ
スレバ、誠心誠意其償還計畫ト更生計畫ヲ
實行スルト云フコトニ努力ヲ拂ヒマスレ
バ、負債ノ整理ガ出來ルト云フコトモ相當
ニアラウト思ヒマス、サウ云フ所ガ初メテ

此負債整理組合ト云フ方法ニ依テ負債ノ
緩和ガ出來得ルト云フコトニナリマス、償
方法ヲ取りマシテモ負債ノ整理ハ、償還ヲ
全然シナイデ宜イト云フ方策ガ立タナイ以
上ハ、負債整理ノ方法ハ成立タナインデア
リマス、併シ只今御話ノヤウニ非常ニ苦シ
イヤウナ所モ、何カ皆ガ工夫ヲシ、町村長
ガ是ヲ指導シ、部落有力者モ率先シテ何カ
工夫ヲシマスレバ、償却ノ計畫モ立チ、更
生ノ計畫モ前途ニ何カ立ツデアラウ、唯樂
ニ行ク場合ト、ソレガ樂ニ行カナイデ、前
途ノ骨折リニ年月ヲ要スルト云フ、色ミノ
區別ハ出來マセウケレドモ、ソレドモ工夫
ヲ凝シマスレバ、今御懸念ノアリマシタ場
所デモ、簡單ニ考ヘルトナカヽ計畫モ立
チニクイノデアリマスケレドモ、相當ナル
工夫ト努力ヲ凝シマスト云フト、又自カラ
償還計畫ト更生計畫ト伴ツテ立ツト云フ場所
モノニ色ミナ方法デ助カレモ與ヘテ此法案ノ活
用ガ出來マスヤウニ努メテ行キタイ、斯ウ
云フヤウニ考ヘテ居リマス

ウ爲サル御考カト云フコトヲ政府委員ニ御
畫ノ立タザル場合ト云フモノハ殆ドナカラ
ウ、先ヅ絶無ト云フ位マデノ強イ御答ラシ
テ居ラレルヤウデアツノニアリマス、併シ
私ハ實際ノ實情カラ考ヘテ參ッテ、必ズサウ
樂觀ハ出來ヌモノデアラウ、償還計畫ノ立タ
ザルモノハ隨分少クナクアルト云フコトヲ
確信スル、デサウ云フ場合ニ於テハ一體ドウ
爲サル御積リデアルカ、ソレニ付テノ御答ヲ
伺ヒタイト云フコトモ重ネテ御尋シタノデア
リマスガ、政府委員ノ御答ハ飽クマデ償還計畫
ノ立ツヤウニ調停ラシ斡旋ヲシ、何トデモシテ
其目的ヲ達スルヤウニシヤウト思フノデア
ルカラ、償還計畫ノ立タザル場合ニ於テノ
措置ト云フコトニ付テハ未ダ考ヘテ居ラヌ
ト云フヤウナ意味デ御話ニナツノデアリ
マス、所ガ今農林大臣ノ御答ニ於テハ、矢
張リ償還計畫ノ立ツコトヲ飽クマデ努力ス
ル積リデアルガ、併ナガラドウシテモ償還計
畫ノ立タザル場合モアルコトヲ豫想シナケ
レバナラナイト、斯ウ云フヤウナ御答デ、
サウスルト云フト其償還計畫ノ立タザル憐
レナル債務者ニ對シテ、ドウ云フ政府トシ
テ措置ヲ御執リニナルカト云フコトモ御考
慮ニナツテ居ラナケレバナラヌト思フノデ

スガ、斯様ナモノニ對スル債務整理ヲシテ
ヤルト云フコトハ最モ必要ナコトデアッテ、
急ヲ要スルコトデアル、ソレガ立タヌカラ
其儘放テ仕舞フト云フコトデアルト、債務
整理ノ目的ヲ達セラレヌコトニナルガ、サ
ウ云フ時ニ處スル方法トシテハドウ云フコ
トヲ御考ニナラレテ居リマスカ、ソレヲ大
臣カラ御答辯ヲ煩シタイト思ヒマス

○國務大臣（後藤文夫君）　政府委員ノ答ヘ
マシタコトト私ノ御答申上ゲタコトト、ソ
レハ趣旨ハ餘リ變テ居ラナイノダト思、テ
居リマス、申シ方ガ少シ違テ居タノダラ
ウト思ヒマス、償還計畫ノ立タナイ場合ガ
アルカモ知レナイト云フノハ、私實際ノ場
合ヲ豫想シテ申上ゲルノデアリマス、併シ
道理カラ言フト立タナイ場合ト云フノハナ
イ筈ニモナルノデアリマス、何故カト申シ
マスト、償還計畫ト云フモノハ立ツヤウニ
シテ立テル譯デアリマス、債務ノ狀況、色
色ナ資產ノ狀況等ニ依リマシテ容易ク立ツ
モノト、困難ヲ其所ニ生ズルモノトガアリ
マス、結局是ダケノ債權ノ條件ヲ緩和シテ
ダケデハ償還計畫ガ立タナイ、モウ少シ調
停斡旋ニ依フテ負ケテ貰ヒ、償還計畫ノ立ツ
ダケノ整理ヲシテ貰ヘレバ立ツト、其意味

デ申シタノデアラウト思ヒマスガ、實際ノ場合ニ於テハソレガ出來ナイ場合ガ出來ルカモ知レナイト云フコトヲ豫想シテ私ハ申上ゲタノデ、相當ニ債務條件ガ緩和サレヌトナカ／＼償還計畫ノ立チ難イト云フ所ハ、若シ之ヲ放ツテ置キマスト、債權者ノ方カラ言フテモ取レル見込ガ何時アルカ分ラナイ、債務者ノ方デモ何時マデモ立タヌ、大キナ負債ヲ抱イテ、前途ノ光明ハ少シモ立タナイ、サウ云フ場合デアリマスト矢張リ調停斡旋ノ徑路ニ於テドノ程度マデ御互ヒガ歩ミ寄フタラ宜シイカト云フ、御互ヒノ利益ノ爲ニ歩ミ寄ルト云フ程度ガヒドクナルト思ヒマス、是ハ決シテ債權者ノ爲メ、債務者ノ爲デモナク、双方ノ爲カラ考ヘテ相當ナ程度ニ進ンデ來ナケレバナラヌ、其處ニ又整理資金等ノ融通ニ於キマンシテモ相當ニ考ヘテヤラナケレバナラヌト云フヤウナコトカラ歩ミニ寄フテ、償還計畫ヲ成ルベクサウ云フコトニ近寄ルヤウニ努力シテ貰ヒタイ、併シ若シ償還計畫ノ立ツダケニ歩ミ寄リモ出來ズト云フヤウナ場所ニナリマスルト、此負債整理組合法ニ依ル負債整理ノ實行ガ困難ニナル、斯ウ云フコトニナリマス、是ハ併シドウモソレヲドウスルカト云フコトハ全ク別個ノ問題トナリマスシ、ナカ／＼サ

ウ云フコトデハ双方ノ利益ノ爲ニ、又村ノ調停ノ委員等モ出來テ居リマス、續イテハ裁判所ノ調停ノ委員モ居リマス、サウシテ詰リ償還ノ出來ナイノニ唯調停ヲスルノデハ本當ノ債務整理ニナリマセヌデ、矢張リ調停委員等ガ居リ、又負債整理組合ノ幹部ガ中ニ立ッテ互ヒノ間ノ幹族ヲスルト云フ効キガ私ハ重要ナ効キニ相成ルト思ヒマス、デ市町村ニ調停ノ委員會ヲ設ケルト云フコトヲ致シマシタノハ、矢張リサウ云フ爲ニ市町村ノ有力者、名望家、主ナ人達ガ困難ナ人達ノ間ニ立ッテ、旨ク話合ヲ付ケテヤルト云フ効キヲサセヤウガ爲メナノデアリマス、先づ此負債整理組合法ノ此仕組ト計畫ニ依リマシテ、サウ云フ場合ニモ相當ニ應ジ得ル形ニ相成、テ居ルモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○菅原通敬君 大分事實ノ認識ノ上ニ隔リガアルヤウニ思ヒマス、農林大臣ハ償還計畫ノ立タナイヤウナコトハ極メテ稀ナコトデアルカラ、ソレニ對シテハ今茲ニ特別ナル施設ヲ施スコトヲ考ヘテ居ラヌ、何トデモシテ此債務整理ノ方ニ引張リ込ンデ整理ノ立タナイ者ノアツタ場合ニ、是ハドウセモウ云フマア御話デアリマス、私ノ見ル所ニ於テハ決シテソレハ稀有ナ場合デヤナカラ

ウ、先づ計畫ノ立タザル場合ガドウ云フコトデアルカト云フト、無資産ニシテ債務ノミ多イト云フヤウナ者ノ如キハ、如何ニ茲ニ經濟ノ更生計畫ヲ立テヤウトシテモ立タナイ、十年經テモ二十年經テモ、ナカノ年立テヤウノナイモノ、又債權者ノ、先程申シマシタ極メテ同情ノ薄イ、理解ノナイ債權者ニナリマスト云フト、今マデノ狀況デハ取レナイモノト見テ居タモノデモ、茲ニ更生計畫ガ立ツ、償還計畫ガ立ツノダト云フコトニナリマスルト云フト、今マデ寢テ居タ債權マデ起シテ來ルト云フコトニナルト云フコトニナリマスト、ナカノ讓歩デアルトカ歩ミ合ト云フヤウナコトガ出來ナイ、或ル程度マデハ出來テモナカノ償還計畫ノ立チ得ルヤウナ所マデハ、附ケ込ンデソレニ應ジナイト云フヤウナ者ガ決シテ絶無デハナ、私ハ隨分ソレガアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトニナリマスト、ドイ迷惑ヲ及ボサヌヤウニシタイト云フ考

ト云フコトニナラナケレバナラヌ、所ガソトニナルカト云フト、無資産ニシテ債務ノミ多イト云フヤウナ者ノ如キハ、如何ニ茲ニ經濟ノ更生計畫ヲ立テヤウトシテモ立タナイ、十年經テモ二十年經テモ、ナカノ年立テヤウノナイモノ、又債權者ノ、先程申シマシタ極メテ同情ノ薄イ、理解ノナイ債權者ニナリマスト云フト、今マデノ狀況デハ取レナイモノト見テ居タモノデモ、茲ニ更生計畫ガ立ツ、償還計畫ガ立ツノダト云フコトニナリマスルト云フト、今マデ寢テ居タ債權マデ起シテ來ルト云フコトニナルト云フコトニナリマスト、ナカノ讓歩デアルトカ歩ミ合ト云フヤウナコトガ出來ナイ、或ル程度マデハ出來テモナカノ償還計畫ノ立チ得ルヤウナ所マデハ、附ケ込ンデソレニ應ジナイト云フヤウナ者ガ決シテ絶無デハナ、私ハ隨分ソレガアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトニナリマスト、ドイ迷惑ヲ及ボサヌヤウニシタイト云フ考

ト云フコトニナラナケレバナラヌ、所ガソトニナルカト云フト、無資産ニシテ債務ノミ多イト云フヤウナ者ノ如キハ、如何ニ茲ニ經濟ノ更生計畫ヲ立テヤウトシテモ立タナイ、十年經テモ二十年經テモ、ナカノ年立テヤウノナイモノ、又債權者ノ、先程申シマシタ極メテ同情ノ薄イ、理解ノナイ債權者ニナリマスト云フト、今マデノ狀況デハ取レナイモノト見テ居タモノデモ、茲ニ更生計畫ガ立ツ、償還計畫ガ立ツノダト云フコトニナリマスルト云フト、今マデ寢テ居タ債權マデ起シテ來ルト云フコトニナルト云フコトニナリマスト、ナカノ讓歩デアルトカ歩ミ合ト云フヤウナコトガ出來ナイ、或ル程度マデハ出來テモナカノ償還計畫ノ立チ得ルヤウナ所マデハ、附ケ込ンデソレニ應ジナイト云フヤウナ者ガ決シテ絶無デハナ、私ハ隨分ソレガアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトニナリマスト、ドイ迷惑ヲ及ボサヌヤウニシタイト云フ考

ト云フコトニナラナケレバナラヌ、所ガソトニナルカト云フト、無資産ニシテ債務ノミ多イト云フヤウナ者ノ如キハ、如何ニ茲ニ經濟ノ更生計畫ヲ立テヤウトシテモ立タナイ、十年經テモ二十年經テモ、ナカノ年立テヤウノナイモノ、又債權者ノ、先程申シマシタ極メテ同情ノ薄イ、理解ノナイ債權者ニナリマスト云フト、今マデノ狀況デハ取レナイモノト見テ居タモノデモ、茲ニ更生計畫ガ立ツ、償還計畫ガ立ツノダト云フコトニナリマスルト云フト、今マデ寢テ居タ債權マデ起シテ來ルト云フコトニナルト云フコトニナリマスト、ナカノ讓歩デアルトカ歩ミ合ト云フヤウナコトガ出來ナイ、或ル程度マデハ出來テモナカノ償還計畫ノ立チ得ルヤウナ所マデハ、附ケ込ンデソレニ應ジナイト云フヤウナ者ガ決シテ絶無デハナ、私ハ隨分ソレガアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトニナリマスト、ドイ迷惑ヲ及ボサヌヤウニシタイト云フ考

ト云フコトニナラナケレバナラヌ、所ガソトニナルカト云フト、無資産ニシテ債務ノミ多イト云フヤウナ者ノ如キハ、如何ニ茲ニ經濟ノ更生計畫ヲ立テヤウトシテモ立タナイ、十年經テモ二十年經テモ、ナカノ年立テヤウノナイモノ、又債權者ノ、先程申シマシタ極メテ同情ノ薄イ、理解ノナイ債權者ニナリマスト云フト、今マデノ狀況デハ取レナイモノト見テ居タモノデモ、茲ニ更生計畫ガ立ツ、償還計畫ガ立ツノダト云フコトニナリマスルト云フト、今マデ寢テ居タ債權マデ起シテ來ルト云フコトニナルト云フコトニナリマスト、ナカノ讓歩デアルトカ歩ミ合ト云フヤウナコトガ出來ナイ、或ル程度マデハ出來テモナカノ償還計畫ノ立チ得ルヤウナ所マデハ、附ケ込ンデソレニ應ジナイト云フヤウナ者ガ決シテ絶無デハナ、私ハ隨分ソレガアルダラウト思ヒマス、サウ云フコトニナリマスト、ドイ迷惑ヲ及ボサヌヤウニシタイト云フ考

○國務大臣(後藤文夫君) 是ハ先程モ申上

ゲマシタヤウニ、負債整理組合ト云フ方法

デヤル整理ハ農村ノ人達ニハ致シ難イコト

ニ相成ルト思ヒマス、何シロ償還方法ハ言

葉ノ何ニナリマスガ、償還方出來ル迄負ケ

テ貰ヘバ償還ガ出來ルコトニ相成リマス

ガ、ソレガ實行シ難イト云フヤウナ所カラ

只今ノ御話ガ起ルノデアリマスガ、サウス

ルト或ル金額ガチヨットモ動カヌト云フコ

トニナルト、此人達ハドウシテモ償還ノ途

ガ立タナイト云フ境遇ニアル、是ハ何處カ

ラ金ヲ貸シテヤリマシテモ償還ガ出來ナ

イ、サウ云フ人ノ債權、債務ノ間ニ矢張リ

調停法等ガ非常ニ働キフ爲スモノダト私ハ

思ヒマス、償還ガ出來ナイモノデアリマス

レバ、債權者ノ方モ取レナイノデアリマス

カラ、取レル程度ニ何トカ妥協調停ヲ付ケ

テ行クト云フ方法ニ依ラズシテ、モウソコニ調停ノ外ノ債務整理ト云フコトハ非常ニ

考ヘニクイコトデゴザイマスガ、只併シサ

ウ云フ特別ナ氣ノ毒ナ境遇ニアルノダカ

ラ、町村ノ施設、府縣等ノ施設、或ハ又國

ノ救濟事業等ニハ成ルベク使テヤル、少シ

デモサウ云フ者ヲ使テヤル、債務者ニ仕事

ヲ向ケルト云フコトニ依テ其者ニ勞銀ヲ得サセル、生活ノ資ヲ得サセル、從テ幾ラ

カ借金ノ償還ヲシテ行ク途ヲ作テヤルト

言タヤウナコトヲ個々ノ其者ノ境遇事情

ニ應ジテ考ヘテ行カナケレバナラナイモノ

デヤナイカト存ジマス、成ルベク負債整理

組合ノ方ヘサウ云フ人ヲ引付ケテ組合ノ努

力、農民ノ努力、町村ノ主立タ者ノ努力

ニ依テサウ云フ者ノ何トカ負債整理ノ途

ヲ開イテヤルト云フコトニ致シテヤルコト

ヲ以テ滿足スル外ハ差當リナイト思ヒマス

○菅原通敬君 餘リ執拗イヤウデスガ、モ

ウ少シ伺ヒタイト思ヒマス、金錢債務調停

ノ方ニ斡旋ヲ頼ムトカ、調停ヲ頼ムトカ云

フヤウナコトヲ大分依頼サレテ居ルヤウデ

アリマスケレドモ、債權者ガ聞カヌ場合ニ

於テハ何トモ仕方ガナイ、ソレカラ又假ニ

債權者ガ或程度マデ同意シテ來タモノノ金

錢債務ノ調停期間ト云フモノハ限リガア

ル、三年トカ五年トカ云フコトニ限リガア

ルヤウニ思フ、サウスルトサウ云フ方ニハ

餘リ依頼スル譯ニハ行カナイ、サウスルト

ナカク之ニハ債務整理ノ方法ト云フモノ

ハナクナル、サウスルトモウ町村ニサウ云

フヤウナ浮浪人ガ其儘残シテ仕舞フト云フ

コトニナルト云フト、社會ニ對スル非常ナ

スルヤウニ此臨時調停法ノ方ハナツテ居ル譯

スガ、調停ガ成立チマセヌ場合ニハ此調停

デアリマス、早ク調停ニ入ルノデアリマシ

テ、調停手續デ兩方ノ間ニ裁判所ガ斡旋

ヲ致シマシテ、サウシテ其間ニ色ニノ調

停ガ成立チマスレバ、ソレデ事件ハ終リマ

リマス

○男爵平野長祥君 前回來カラ皆様方ノ質

問應答ヲ伺テ居リマシテ私ノ疑義ノアル

所ハ晴ラシタイト思テ居リマシタガ、併シ

マダ其點ニ觸レタル御質問ガナイヤウデ

アリマス、今朝水上君ノ御質問ガ稍其

口元マデ來テ居タヤウデアリマスケレ

ドモ、尙ホ私ノ挾ンデ居ル疑義ヲ晴ラスコ

トハ出來ナイノデ、茲ニ伺ヒマスルノデア

リマスルガ、今朝政府委員ノ御説明ニ依リ

マシテモ、私共戴イテ居リマスル此參考書

ニナツテ居リマス、此負債整理組合法ノ方

ハ本法施行ノ日カラ三箇年以内ニ組合ヲ作

ルト云フコトニナツテ居リマスカラ、從テ

組合ヲ作リマシテカラ、負債整理ヲ致シマ

ス期間ニ於テ、調停法ノ方ニ代リ得ナイ期

間ガ御説ノ如ク出ア來ル譯デアリマス、併

シ是ハ政府當局ト致シマシテモ、此負債整

理組合ニ依テ組合ノ數ガ實際幾ツ出來ル

カ、又金錢債務調停法トノ連絡ガドウ行ク

カト云フ實績ヲ見マシタ上デ、更ニ金錢債

務調停法ノ方ニ期間ヲ延バスカ否ヤト云フ

コトヲ考慮スル餘地ガゴザイマスノデ、現

在ニ於キマシテハ金錢債務調停法ノ方ノ施

行期日ヲ延バシテ居リマセヌガ、其時ニ於

テ考慮シタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第デア

リマス

ニ、農山漁村ノ負債ノ總額五十四億何千萬圓ト云フモノハ是ハ推定デアルト云フ、其方法ニ御話ニナリマシテ、ソレモ了解シテ居ルノデアリマス、又勸業銀行等ノ調査ニ依リマシテモ略々同等ノ額ガ出テ居ルコトモ此参考書ニ依シテ承知シテ居リマス、是ハ皆御推定ニ依ツタ數字デアル、ソコデ私ノ伺ヒタイノハ本法ノ逐條ニ互リマシテ審議ヲ致シマス上ニ餘程考ヘヲ要スル重要ノ點シテ、是ハ組合員ノ私法上ノ金錢債務ト云ト思フノデアリマスルガ、本法ノ二條ニモ、此處ニ負擔ノ定義ガ簡單ニ譯ハレテアリマシテ、是ハ組合員ノ私法上ノ金錢債務ト云フ風ニ譯ハレテ居リマスルガ、是ハ先ニ此負債ノ總額ヲ御推定デ我ニ参考トシテ御渡シニナリマス以上ハ、此負債ノ性質、種類、ドウ云フ負債ガ一體農山漁村ニ餘計アル、是ハ此位ナ額ガ相當アルト云フ所ノ御調ガ相當ナケレバナラヌコト思フノデアリマス、ソレガナケレバ本法ヲ審議ヲ致シマシテ之ヲ成立サセマシタ所デ、此資金關係ニ於テモ二億圓デ出來ルトカ、或ハ補償ハ三千萬圓デ出來ルトカ云フヤウナコトハ、是ハ議論ノ末ヂヤナカラウカト私ハ思フノデアリマス、デ此負債ノ性質ガ略々御推定出來テ居リマスルナラバ参考書トシテ御

デ御話シ下サ^テモ宜シノデアリマス、其コトヲ一點伺ヒマスルト、ソレカラ第二點トンテハ、一體此負債ハ、是ハ多ク漁村、山村ヨリハ農村ニ特ニ重キヲ置イテ申シマスルガ、農村ニ於テノ負債ノ中ニモ色ニ擔保無擔保ニ拘ラズ、色ミノ性質ノモノガアラウト思ヒマス、其中デ性質ノ惡イノハ前回ニモドナタカラカノ御質問ガアッタヤウニ、奢侈費トカ遊蕩費トカ、サウ云フモノハ論外デアリマス、サウデナクシテ已ムヲ得ズ負債ヲ自ラ作りタクナクテモ作ルト云フコトハ、前回ニモ其一點ハ菅原サンカラ御質問ガアリマシタ公租公課ノ負擔ノ營業収益税ヨリ重イ、サウ云フ點モ無論アリマセウ、其以外ニ是ハ多年農林省トンシテ農家ニ對シ御獎勵ヲ爲サ^テ居ル所ノ、第一ニ耕地整理ノ結果、此耕地整理ノ爲ニ多大ナ負債ヲ背負^テ居ルノモ實例ヲ私多少知^テ居リマスシ、是ハアルニ違ヒナイト信ジテ居リマス、又先程モ文部當局ニ私が御質問申上ゲタ通り、教育方面ノ點ニ於テモ農家ノ負擔ガ隨分餘計ナ負擔ガアル、又其外ニモ或ハ副業ノ獎勵ナンゾモ隨分爲サ^テ居リマスガ、其結果色ミノコトヲヤッテ、其販賣方法ノ何カ御援助ト云フコトガ更ニアイ、其爲ニ折角出來タモノモ金ニ換ヘルコ

トガ出來ヌ、已ムヲ得ズ、ソレ等ノ資本ヲ
入レタモノガ負債ニナルト云フヤウナコト
モアリマセウ、又近來有苦農業ノ御獎勵モ
爲サツテ居ル、是等ニ付テモ同ジ結果ヲ生
ジテ居ルコトモ隨分アラウト思ヒマス、斯
ウ云フコトハ政府ニ於テ多年御獎勵ニモナ
リ、今後モ益々御獎勵ニナルコトト思フノ
デアリマスガ、ソレガ爲ニ農家デハ自分カ
ラ其負債ヲ捨ヘタクナクテモ已ムヲ得ズサ
ウ云フコトノ爲ニ負債ヲ生ジテ來ル、サウ
云フヤウナ負債ニ付テハ今後政府デハドウ
云フ御考ヲ以テ御處置ニナルカ、是ガ本法
施行ノ時マデニ喰ヒ止メラレルナラバイザ
知ラズ、施行後ト雖モ、命令ノ定ムル所ニ
依リ行政官廳ノ許可ヲ得レバ、認可ヲ得レ
ベ矢張リ又負債ノ整理モ仰グコトガ出來ル
ヤウニナツテ居リマスカラ、是ハ永久ニ續ク
ノデアル、サウシテ見マスルト、是ハ餘程
考ヘナケレバナラヌコトデナイカト私ハ思
フノデアリマス、其點モドウ云フ風ノ御考
ヲ將來ニ御持チニナツテ居ルカ、矛盾シタ
ヤウナコトニナツテハ……折角我ミガ斯ウ
云フ案ニ御贊成ヲ申上ゲテ成立シテ施行シ
タ曉ニ於テ、ドウモ是ハ例ニ引イテハオカ
シイヤウデアリマスガ、米穀統制法ノヤウ
ナ、アンナ結果ニデモナルヤウナコトデ、

要スルトカ四億要ルトカ云フヤウニ益、頭ヲ出シテ居ルガ爲ニ已ムヲ得ズ引摺ラレテ行クト云フヤウナ結果ヲ生ジハセヌカ、サウ云フコトモ恐レルノデアリマスカラ、算一二ニ、推定デ宜シウゴザイマス、大體ノ輪廓デ宜シウゴザイマスルカラ、其負債ノ性質等ノ若シ御調べ等ガアリマスレバ、御託ヲ願ヒタイト云フコトガ一點、第二ニハ將來政府デモ御獎勵ニナツテ居ル種々ノ施設ニ對シテ矛盾スルヤウナコトハナカラウカ、是等ノ點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス○國務大臣(後藤文夫君)御尤ノ御尋ト存ジマス、第二段ノ御尋ノ政府ノ施設其尙將來負債ヲ増加セシムル原因ヲ作ルヤウナコトガナイヤウニ餘程注意シナケレバナラヌト云フ、是ハ其通リニ考ヘマス、今マニ耕地整理デアルトカ、自作農創定ト云フヤウナコトデ、景氣ノ好イ時代ノ米價其他ヲ基礎ニシテ、サウシテ計畫ヲ立テテ相當ナ經費ヲ注ギ込ンデ、今日ニナリマスルト士地ノ價モ下リ、生産物ノ價モ下ルト云フヤウナコトカラ、困難ヲ感ジタト云フ事例ガボツ／＼アリマス、一體土功組合ナドニ於テハ甚シイ實例ヲ見ルノデアリマシテ、北海道等ニ於テモ今後ハ積極的ニ新シイモノ

ヲヤルヤウナコトヲ成ルベク止メテ過去ノモノノ整理ナドニ向ケテ助成其他ノ力ヲ集注シヤウト云フコトニナフテ居リマス、昨年ノ臨時議會ニ於キマシテモ、是等ノ方面ニ向ケタ低利資金ノ利子デアルトカ、年限デアルトカ、据置ト云ウヤウナモノノ條件緩和ヲ圖リ、サウ云フモノノ今迄出來タモノニ付テハ緩和ヲ致シテ居リマス、今後サウ云フモノヲヤル時ニモサウ云フ將來ノ計算ニ付テハ餘程考ヘテ確實ノモノデナケレバ、唯勢ヒニ乘ジテ、餘リ將來ノ打算モゼズニヤウニシタイ、又副業ノ獎勵等ニ付テモ矢張リ一時ノ流行ト云フヤウナコトデアッテ、後デ困ツタト云フヤウナ例モアルヤウニアリマス、サウ云フコトモ過去ノ實績ヲ見テ將來ハ餘程注意ヲ要スルト思ヒマス、又販路ノ關係ニ於テモ方々デ重複シテ同ジ物ノ出來ルコトノナイヤウニト云フヤウナコトヲ計畫的ニ組織的ニ指導獎勵ヲヤフテ行キタイ、斯ウ云フ考デアリマス、ソレカラ公租公課ノ負擔が農家ノ收支ノ均衡ヲ破ル今日ノ重イ原因ヲシテ居ル、是モ地方々々ノ財政ノ整理ヲ致シマス問題ト併ハシテセラレナケレバ出來ナイ、其時十分ニ考究ヲスル、斯ウ云フ考デアリ

マス、其外農家ノ消費經濟ノ立方ニ於キマシテ、又色ミナ販賣ノ經濟ノ立方組織ノ點ニ於キマシテ、色ミナ又風俗習慣ノ關係カラシテ、農家ガ負債ノ生ズル虞ノアルレガ更生計畫等ノ一つノ眼目ニ相成ルト思ヒマス、ソレカラ前段ノ負債ノ性質ト云フコトハ、主トシテ負債ガ發生シタ原因別ノ調ガ分ルマイカ、何カラ負債ガサウ云フ工合ニ出來タカト云フ御趣旨デハナイカト存ジマスガ、ソレデアリマスト、恐ラク能ク分フテ居ラナイト思ヒマス、大量觀察デスウ云フコトガアルカラ農家ノ收支ノ「バランス」ガ合ハナクナッテ來テ、負債ガ出ルデアラウト云フ推測ハ出來マスケレドモ、ソレ等ノ原因、何ノ原因デ負債ガ幾ラ出來タカト云フ方ノ調べハ恐ラク全ク出來ナイト思ヒマス

○男爵平野長祐君 御推定デ宜シウゴザイマス
○國務大臣(後藤文夫君) 何ノ原因カラ幾ラノ負債が出來タカ、「バランス」ノ合ハナリ原因ヲ皆ガ爲シテ居タ、外ノコトナカリマス、ソレカラ公租公課ノ負擔が農家ノ負債が出來タカ、固ナケレバナラヌ、用途ハ大體分フテ居リマス、農家ガ資金ヲ借入レル用途トシテハ肥料資金、土地購入資金、災害ノ場合ノ資金、或ハ病氣ノ場合ニ借入レル資金、教育ノ爲セバ、是ダケナラバ……負債ガ六十億アフテ、公租公課ノ重イコトカラ幾ラ出來、耕地整理……此方ナラ分リマスガ、併シ是ハ全體

カラ見レバ大シタコトハナイ、何シロ長年ノ間ニ蓄積シテ來タノデ、大ギク觀察スルト色ミナ原因ト云フモノハ舉ゲラレマスケレドモ、全國ノ負債ノ内訳ト云フヤウナ調査ノヨリ改メルヤウニシテ行キタイ、ソレキモノヲ改メルヤウニシテ行ク、サウ云フ關係カラシテ、農家ガ負債ノ生ズル虞ノアルレガ更生計畫等ノ一つノ眼目ニ相成ルト思ヒマス、ソレカラ前段ノ負債ノ性質ト云フコトハ、主トシテ負債ガ發生シタ原因別ノ調ガ分ルマイカ、何カラ負債ガサウ云フ工合ニ出來タカト云フ御趣旨デハナイカト存ジマスガ、ソレデアリマスト、恐ラク能クソレデ推測ガ出來ルダケデアリマス、ソレナ類似ノ調デ少シ分ルヤウナモノガアッテ、表的ニ調べテ見タモノニハ何カラサウ云フ風ナ類似ノ調デ少シ分ルヤウナモノガアッテ、ベハチヨット出來マセヌ、唯個々ノ村等代償還フシテ借入金ヲシテ行クト云フ状態ガズト長ク續イテ、偶、或故障ノ爲ニソレガ固定ノ負債ニナフタ、期限マデニ返ヘセヌト云デナク擔保ノアルモノガ幾ラアルカ、利息デコトニナフテ、ソレガ段々固定シテ來テ、最近ソレガ農家ノ負債ト云フモノハ農家經濟上重壓ニナフテ來タコトト思フノデアリマス、併シ其色ミナ用途デ借リル金ノ中ノドレガ固定シテ居ルカト云フコトモ分ラナイ、色ミナ用途デ金ヲ借リテ來テ、現在モ或農家ガ借リテ居ル金ガ、負債ガ現在千圓アルモノトンテ、其千圓ノ中ニ或モノハ十年以前借リタモノモアリ、或ルモノハ五年前借リタモノモアル、其用途ニ於テモ肥料資金トカ、家畜資金トカ色ミナ資金ガアリマス、其金ガ千圓デアル、其千圓ノ償還ガ困難デアルト云フコトニナフテ來ルト、其困難ノ原因ガ又何デ起キタカト云フコトモ箇々別々ニ資金ノ借入ノ用途ト、今困难デアルト云フ原因トハ自ラ違テ居ルノデアリマシテ、其處デ負債ノ性質、所謂償還整理スペキ負債ノ性質ト云フモノガ非

<p>常ニ用途別ニ調べルノハ困難デアリマス、併シ用途別ニドウシテ資金ヲ借リテ來タカト云フコトハ大體農家經濟狀態調査デモ見當ガ付クノデアリマス、サウ云フ調べナラバ或る程度ニ参考ニ差上ガルコトハ出來マスケレドモ、所謂固定シタ原因ガドウ云フ原因デアルカト云フコトニナリマスト非常ニ困難デアリマス、大體農家經濟狀態ガ段々行詰テ來マスト收支ノ「バランス」ガ取レナイデ、一年ニ百圓位ヅ、或ハ少農家デアリマスト十圓カ三十圓位ヅ、足續イテ四五年收益ガ「バランス」ガ取レナリナクナツテ來タノガ、積リ積ヅテ此二三年ニナツテ所謂固定負債ニナツテ、今マデ借リタ金ノ償還ガ出來ナイト云フヤウナ状態ニナツテ來居ルノデアリマス、其原因ヲ分析シテ統計ニ出スコトハ困難デアリマス、左様御認メラ願ヒマス</p> <p>○伯爵黒木三次君 妩ニ第四條ニ「市町村負債整理委員會ノ組織、權限其ノ他必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トゴザイマスガ、大抵御腹案ガアルコトグラウト存ジマスガ、御腹案ガアツテ御漏シヲ願ヘレバ御漏シヲ頂キタイト思ヒマス</p> <p>○政府委員(小平權一君) 第四條第二項ノ</p>
<p>「市町村負債整理委員會ノ組織權限其ノ他必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト書イテ置キマシタガ、此勅令ニ於キマシテハ市町村負債整理委員會ノ員數、員數ハ大體二十人乃至三十人ノ員數位ニ致シタイト考ヘテ居リマス、其任命ニ付キマシテハ地方長官ガ之ヲ嘱託スル形ニ致シタイト思フノデアリマス、其權限ハ農村負債整理組合法ニ依フテ債權者ト債務者間ノ負債ノ條件緩和ニ關スル協定ノ斡旋ト云フコトガ一ツノ主ナル權限デアリマシテ、其外行政廳ノ諮詢ニ應ジテ負債整理ニ關シテ必要ナル事項ヲ答申スル、或ハ行政廳ニ負債整理ニ關シ意見ヲ陳述スルト云フヤウナ權限ヲ權限ノ中ニ入レテ勅令ヲ規定イタシタイト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス</p> <p>○男爵足立豐君 私ハ只今迄皆様ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタケレドモ、マダ私ノノ伺ハムトスル所ニ觸レテ居ナイヤウニ存ジマスルノデ、此際一點法ノ根本ニ付テ御質問申シタイト考ヘテ居リマス、本法案ノ要旨ハ、前回大臣ヨリ御説明ガアリマシタ通リ、第一ニ農山漁村ノ住民ヲシテ隣保共助ノ精神ニ則リ負債整理組合ヲ組織シテ、其組合ノ樹立シタル負債償還及經濟更生計畫、之ヲ履行セシメテ負債ノ整理ヲ爲サムトスルノニアルノダト云フコトデゴザイマス、此協停ノ斡旋ト云フコトニアルノデゴザイマスカ</p> <p>○政府委員(小平權一君) 左様デゴザイマス、私モ農村ニ於ケル負債ノ整理ハ部落ヲ單位トスル組合、而モ隣保共助ノ大精神ノ上ニ組織セラレタル強力ナル組合ニ依フテ整理サレルベキコトヲ理想トスルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p> <p>○國務大臣(後藤文夫君) 農村ノ現狀ニ顧ミテ、此法ノ根本趣旨トスルガ如キ負債整理組合ノ理想的ノ實現ガ甚ダ困難デハナイカト云フ、其點ヲ懸念ナキ能ハザルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p> <p>○國務大臣(後藤文夫君) 農村ノ現狀ニ顧ミテ、此法ノ根本趣旨トスルガ如キ負債整理組合ノ理想的ノ實現ガ甚ダ困難デハナイカト云フ、其點ヲ懸念ナキ能ハザルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p>
<p>定斡旋ヲ試ミル會合ナンデゴザイマスナ ○政府委員(小平權一君) 金錢債務臨時調停法ニ掛ケマス前ニ、先づ負債整理組合デ債權債務者間ノ協定斡旋ヲ致シマシテ、次ニソレガ出來ナイ場合ニハ市町村負債整理委員會デ債權者債務者間ノ條件緩和ノ斡旋ヲ致シテ、ソレガ出來ナイ場合ニハ金錢債務調停法ノ方へ持ツテ來ルコトニナルノデゴザイマス</p> <p>○男爵足立豐君 私ハ只今迄皆様ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタケレドモ、マダ私ノノ伺ハムトスル所ニ觸レテ居ナイヤウニ存ジマスルノデ、此際一點法ノ根本ニ付テ御質問申シタイト考ヘテ居リマス、本法案ノ要旨ハ、前回大臣ヨリ御説明ガアリマシタ通リ、第一ニ農山漁村ノ住民ヲシテ隣保共助ノ精神ニ則リ負債整理組合ヲ組織シテ、其組合ノ樹立シタル負債償還及經濟更生計畫、之ヲ履行セシメテ負債ノ整理ヲ爲サムトスルノニアルノダト云フコトデゴザイマス、此協停ノ斡旋ト云フコトニアルノデゴザイマスカ</p> <p>○政府委員(小平權一君) 左様デゴザイマス、私モ農村ニ於ケル負債ノ整理ハ部落ヲ單位トスル組合、而モ隣保共助ノ大精神ノ上ニ組織セラレタル強力ナル組合ニ依フテ整理サレルベキコトヲ理想トスルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p> <p>○國務大臣(後藤文夫君) 農村ノ現狀ニ顧ミテ、此法ノ根本趣旨トスルガ如キ負債整理組合ノ理想的ノ實現ガ甚ダ困難デハナイカト云フ、其點ヲ懸念ナキ能ハザルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p>
<p>定斡旋ヲ試ミル會合ナンデゴザイマスナ ○政府委員(小平權一君) 金錢債務臨時調停法ニ掛ケマス前ニ、先づ負債整理組合デ債權債務者間ノ協定斡旋ヲ致シマシテ、次ニソレガ出來ナイ場合ニハ市町村負債整理委員會デ債權者債務者間ノ條件緩和ノ斡旋ヲ致シテ、ソレガ出來ナイ場合ニハ金錢債務調停法ノ方へ持ツテ來ルコトニナルノデゴザイマス</p> <p>○男爵足立豐君 私ハ只今迄皆様ノ御質問ヲ拜聽シテ居リマシタケレドモ、マダ私ノノ伺ハムトスル所ニ觸レテ居ナイヤウニ存ジマスルノデ、此際一點法ノ根本ニ付テ御質問申シタイト考ヘテ居リマス、本法案ノ要旨ハ、前回大臣ヨリ御説明ガアリマシタ通リ、第一ニ農山漁村ノ住民ヲシテ隣保共助ノ精神ニ則リ負債整理組合ヲ組織シテ、其組合ノ樹立シタル負債償還及經濟更生計畫、之ヲ履行セシメテ負債ノ整理ヲ爲サムトスルノニアルノダト云フコトデゴザイマス、此協停ノ斡旋ト云フコトニアルノデゴザイマスカ</p> <p>○政府委員(小平權一君) 左様デゴザイマス、私モ農村ニ於ケル負債ノ整理ハ部落ヲ單位トスル組合、而モ隣保共助ノ大精神ノ上ニ組織セラレタル強力ナル組合ニ依フテ整理サレルベキコトヲ理想トスルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p> <p>○國務大臣(後藤文夫君) 農村ノ現狀ニ顧ミテ、此法ノ根本趣旨トスルガ如キ負債整理組合ノ理想的ノ實現ガ甚ダ困難デハナイカト云フ、其點ヲ懸念ナキ能ハザルモノデアリマスガ、當局ノ御見解ハ如何デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス</p>

ニハ相當ニ矢張リ隣保共助ノ精神ガ遺ア居
リマス、今日農村ノ更生ヲ考ヘマスル時ニ、
農村ノ人達ノ力デハ及バナイ他ノ幾多ノ問
題ガアリマスケレドモ、同時ニ農村ノ人自身
ノ力デ以テ更生ノ相當ナル部分ノ實現ヲ圖
ルト云フ餘地ハ十分ニアルヤウデアリマス、
而シテ之ヲ實行スルニハ必ず矢張リ隣保共
助ノ精神ニ依フテ、共同一致シテオ互ニ力ヲ
協セ、其效果ヲ大ニシ、又オ互ニ刺戟ヲ仕
合フテ、努力ヲ重ネテ行クト云フヤウナコト
ガ行ハレルニアラズンバ農村ノ根本經濟更
生ノ半面ガドウシテモ實現シナイノデアリ
マス、農林省ニ於キマシテモ昨年ノ臨時議
會デ御協賛ヲ得マシテ農村更生部ト云フモ
ノヲ設ケマシテ、農家ノ經濟、或ハ農村部
落、或ハ農村全體ヲ一ツノ農業ト云フ側カ
ラ見テノ經濟ヲ段々立直シテ行クヤウニ、
一種ノ組織アル計畫ニ依フテオ互ノ共同一
致ノ力ガ生產ヲ増シ、販賣モ利益モ多クス
ルヤウニ致シ、又風俗習慣上カラ來ル失費
等モ節約ヲスルヤウニシテ行ク、斯ウ云フ
コトヲ十分サセタイト考ヘテ居リマス、失
張リ此負債整理組合モサウ云々タ努力ノ一
面ヲ爲スコトニナリマシテ、隣保共助ノ精
神ニ成ルベク油ヲ注ギ刺戟ヲ與ヘ、サウ云
フ精神ガ發揮サレテ、初メテ自分達ノ持フテ

居ル負債ヲ免レル途ガアルノダト云フヤウ
更生ニ向テ進メテヤリタイ、斯ウ云フ希望
ヲ有テ居リマスト共ニ、此努力ガ相當ニ效
果ヲ奏シ得ルデアラウ、デ斯ウ云フコトヲ
考ヘテモ實現セラレルコトハ少インダ、ト
云フ風ニハ實ハ考ヘテ居リマセヌ、唯其根
本精神ニ從フ負債理整組合ガ出來テ、完全
ニ是ガ理想ノ如ク進行シテ參テ、漸次負
債ノ償還ヲスルト云フヤウナ努力ト、一方
ニ經濟更生ノ努力ト相伴ヒ、可ナリ此指導
獎勵、又當事者ノ自覺發奮ヲ促スト云フコ
トニ向テ力ヲ致サナケレバナラヌ、其力ヲ
致シマスルナラバ、斯ウ云フ風ナ行キ方モ
相當ノ程度ニ行ハレルコトニ相成ルデアラ
ウト考ヘテ居ル次第アリマス

○男爵足立豐君　只今ノ御説明ニ依リマシ
テ私ノ懸念シテ居リマスヤウナコトハナイ
ダラウ、十分今後ニ於テ其精神ノ作興ニ當ル
ベキデアルト云フ御趣旨ノヤウニ承知致シ
マシタ、此精神ノ作興ハ要スルニ政府當局ノ
爲サルルヨリハ、農村ノ自體ガ其覺悟ニ依
テ進マナケレバナラナイト云フコトハ勿論
デアリマス、併シ其指導ニ相當ラレル所ハ、
矢張リ經濟更生部ノ一つノ仕事トシテ相當
隣保共助、一致協力ノ精神作興ニ努力下サ

ノ組織計畫、御活動ノ現狀ヲ承ルコトガ出来マスレバ、大變仕合ト存ジマス
リニ更生部致スコトニ相成、テ居リマス、
更生部ノ仕事ヲ簡單ニ更生部長カラ申上ゲ
マス

○國務大臣(後藤文夫君) 大體御趣旨ノ通
生部ニ於ケル仕事ノ大要ヲ申上ゲタイト思
ヒマス、經濟更生部ハ昨年ノ六十三議會ニ
於テ、特ニ農村山村漁村ノ經濟更生ニ關ス
ル施設トシテ豫算ガ認メラレタノデアリマ
ス、其認メラレタ豫算ニ基キマシテ、經濟
更生部ヲ農林省ニ設置イタシマシタ、此經
濟更生部ニ於キマシテハ、農村ノ經濟更生、
即チ農村漁村山村ノ經濟ノ根本的建直シヲ
考ヘテ行カウ、サウシテ單ニ農業林業漁業
等ノ技術ノ改善ニ止マラナイ、各種ノ經濟
組織全體ノ根本ノ缺陷ヲ改メテ行フテ、サウ
シテ眞カラ農村山村漁村ノ立直シシテ行
キタイト云フ考カラ、其主要ナル仕事ト致
シマシテ先づ産業組合ガ農村山村漁村ノ經
濟機關ノ中心ニナルノデアリマスカラ、產
業組合課ヲ農林省ノ經濟更生部ニ入レ、又
更生部ニ入レ、其他副業課モ更生部ノ中ヘ

入レマシテ別ニ總務課ト云フ一ツノ課ニ於
四ツノ課ヲ以テ經濟更生部ヲ組織イタシマ
シテ、ソレデ以テ經濟更生ニ關スル各般ノ
調査立案ヲ致シマシテ、尙ホ道府縣ニハ經
濟更生ニ關スル特別ノ職員ヲ設置イタンテ、
ソレニ國庫ヨリ補助金ヲ出しシテ居ル次第デ
アリマス、尙ホ各町村ニ經濟更生ニ關
スル町村委員會ヲ設ケマシテ、是モ
僅カナガラ同ジヤウニ國庫ノ補助金ガ
參フテ居ルノデアリマス、大體初年度ヨリ五
年續イテ、五箇年ニ約五千町村ノ經濟更生
計畫ヲ立テマシテ、其經濟更生計畫ヲ著々
實行スルコトニ致シテ居ルノデアリマス、
既ニ本年ハ一千四百ノ町村ヲ指定イタシマ
シテ、其町村ニ於キマシテ經濟更生計畫ヲ
立テマシテ、其計畫ノ實行ニ只今同フテ居ル
狀態デゴザイマス、簡單ニ申上ゲマスレバ
以上ノ通りデアリマス

付テハ幾多アリマスルコトハ段々御説明ニ依テ承知イタシマンタ、其中デ最モ重大ナル點ハ低資ノ融通デアル、即チ低利資金ヲ融通シテ現在ノ利率ヲ緩和スルト云フコトニアルト思フノデアリマス、現在ニ於テモ大體最モ多イノハ一割一二分ノ利率ヲ取テ居ル所ガ多クアルノデアリマス、此利率ヲドノ位ニ今度ハ引下ゲテ行カレル大體ノ豫定デアリマスカ、金ノ價值ガ禁止ト解禁デ非常ニ變動イタシマシテ、今日ニ於テハ貨幣價值モ大分下落シテ居リマス、從フテ農村ノ債務ノ實價值ニモ影響ヲ來シテ居ルヤウデアリマシテ、是等ノ變動ガ農村ノ經濟ニ非常ニ禍シテ居ルト思フノデアリマス、政府ハ低金利政策ヲ御執ニナフテサウシテ其案ヲ出サレタコトハ既ニ昨年行ハレタコトデアリマス、サウ致シマスルト云フト今迄地方ヘ融通イタシマシタ資金ヨリモモトト低ク融通スル必要ガアルト思ヒマス、文此コトガ最モ有意義デアリマシテ、今日地方デ負債整理ヲ致シテ居リマスル者ガ相當アルノデアリマス、ソコデドノ位ノ程度デ之ヲ低利借替ヲ行シテ居リマスル者ガ相当アルヤフテ行カレル御見込デアルカ、又利子補給ト云フコトヲ今迄御考ニナフタコトガアリヤ否ヤ、損失補償ト云フコトハ本當ハ要ラ

ナイコトニナルノガ理想デアッテ、即チ償還計畫更生計畫ヲ完全ニ致シマスルナラバ、損失補償ハ、偶然ノ場合ニ止マルコトデアリマス、ソレニ對シテハ六千萬圓ノ補償ヲスル、可ナリ大キイ補償ノ計畫ヲ致サレテ居リマスケレドモ、本當ニ良キ負債整理ヲヤリマスト、其方ハ寧ロ無イコトデアリマス、或ハ是ヨリ計畫的ニ行フ、利子ヲ補給スル方ガモ、ト効果的デアルノデアルト思ハレルノデアリマスガ、其點ニ付テハドウ云フ御考デアッタノデアリマセウカ、又貸付ノ低資融通ノ金額ハ三千圓位ヲ最高トシテ行クト云フ御考デアルト云フコトハ、今迄御述ベニナッタ申ニ見エテ居リマスルガ、固ヨリ此計畫ハ、六千萬圓ヲ損失補償トシ、二億圓ト云フモノヲ融通スルト云フノデ、資金及補償等ノ計畫ガ法律ニ依テ決マッテ居リマスカラ、大キイ債務ヲ整理スルコトノ出來ナイコトハ、是ハ分々テ居リマスケレドモ、損失補償ト云フコトハ、今申シ上ゲタヤウニ計畫ガ能ク出來テ居ル限り先ヅ無イコトガ理想デナケレバナラヌ、サウシマスルト云フト、此債務ノ少シハ大キイモノデモ、此法律ノ運用ノ上ニ於テ成ルベク大キイ所迄整理シテ行クト云フコ

トガ農村ヲ振興シ得ル所以デアルト思ヒマス、況ンヤ低イ、最低農民ダケヲ救濟シテ見タ所デ、ソレデ農村ハ繁榮シナイノデアリマス、農村ノ中堅若クハソレヨリ以上ト云フ所ガシツカリシテ來ナケレバ、農村ハ決シテ繁榮ハシナイト思ヒマス、デアリマスカラ、二三千圓程度迄ノモノヲ整理スルト云フコトハ、既ニ分ッテ居リマスガ、私ハサウ云フ點ニ付テ今一ツ上ニ向ッテ御考ヲ煩ハシタイト思フノデアリマシテ、御意見ヲ承ハリタイノデアリマス

ガ郵便貯金デアリマスカラ、今一番安イノ
ガ三分ニ二厘ト云フ低資ガアリマスカラ、斯
ウ云フ金ハ成ルベクサウ云フモノヲ借りタ
イト考ヘテ居リマス、タダ預金部ガ資金ノ
遣縁ヲ致シマシテ、融通低利資金ヲ作りマ
スノニ、或ハ公債ヲ賣ル場合モ現在起キテ
居リマスシ、全體ヲ平均シテ色ミナ利率ガ
今低利資金ノ中ニ起ツテ居リマスカラ、其中
ノ最モ安いモノニ此低資ヲ持ツテ行クト云
フコトニ今努力シテ居ル次第デアリマス、
ソレカラ第二ノ利子補給ト云フ點ハ考ヘタ
コトハナイカト云フコトデゴザイマスガ、
是モ此負債整理組合ニ關スル資金融通ノ案
ヲ昨年考究イタシマス時ニハ、屢々考慮シ
タ問題デアリマス、併ナガラ個人ノ負債ヲ
整理スルノデアリマス爲ニ、國家ガ世話ヲ
シ得ル最低金利ノモノヲ供給スルト云フコ
ト迄ハ考ヘラレルノデアリマスガ、更ニ進
ンデ是ニ利子ヲ補給シテヤル云フコトハド
ウモ穏カデナイ、色々ナ場合ニ國庫ノ低利
金ヲ供給スル時ニ利子補給ト云フ問題モ
屢々現ハレルコトガアリマスルガ故ニ實現
シナインデアリマス、先づ國家ノ世話ヲシ
リマスルナラバ、現在ノ資金ノ負債ノ利率
ト云フモノガ可ナリ皆高イノデアリマスカラ
得ル極メ低利ナ資金ト云フコトヲ以テ參

ヤツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ考デ居リ
マス、ソレカラ最後ニ五千圓位ガ負債整理組
合デ整理サレル個人ノ負債ヲ最高限度ニナ
ルト云フコトデハ、其以上ニ於テ農村ノ中
堅ヲナシテ居ル人達ノ實際今日負債ニ苦ン
デ居ル者ガ十分ニ救ハレナイノデハナイカ
ト云フ御話デアリマスガ、是モ御尤ナコト
ト思ヒマス、併ナガラ今回ノ施設ハ大體中
小農ヲ狙ヒマシテ、尙ホ個人貸付ノ最高限
度ヲ千圓ニ、大體平均シテ見マスル時ニハ
一ツノ平均千圓ノ負債ガアリマスレバ三百
何十圓ト云フ位ノモノヲ低資トンテ供給シ
テヤルト云フヤウニ考ヘマスルト、場合ニ依
リマシテ半額位マデハ貸スト云フヤウナ見積
ニナフテ居リマス、金額ノ大キイモノニナリ
マスレバ低資ノ割合モサウ澤山行キ得ナイ
コトニモナリマスシ、先ヅ三千圓ノモノニ
千圓貸スト云フヤウナコトデ負債ノ一部分
ヲ非常ニ緩和シ、他ノ部分ハ調停斡旋ニ依
テ條件ノ緩和等ニ依フテ補フテ行キマス、デ
相當ナ整理ガ付クモノデアラウ、更ニ進
ル場合モアリマセウシ、現在デモ間接ニ
バ、是ハ又別簡ノ方法ガ色々ニ將來モ考究サ
ハ各方面ニ御願シテ居ル次第デアリマス、

コトハ抑、末デアフテ、理想ハ補償ナキコトハ願ト致サナケレバナラヌコトモ御尤デアリマシテ、此資金貸付ノ責任ヲ町村ガ負ヒマスノデアリマスカラ、ドウモ此關係等ガ危険ガ感ゼラレルモノヲ國家トシテ補償ナキコトニ努メナケレバナラヌ、危険ヲ感ズルト云フコトハ回収ノ出來ナイト云フ虞ガアリマス、相當ナ二十年間位ノ間ニ償還ヲ順次シテ行ク經濟更正其他ノコトニ付テ努力シテ行ク、其努力、力ニ依テソレ位ノ危険ガアフテモ安全ダト云フ所デ貸付ヲシテ貰ハナケレバナラヌ、サウ云フ方法ヲ立テタ譯デアリマス、寧ロソレヨリモ利子補給ノ方ガ、ソレヲ止ムルモ利子ノ補給ニ依ル方ガ宜イデハナイカ、是ハ見様ニ依レバ誠ニ左様デアリマス、併ナガラ先程モ申シタヤウナ譯デアリマシテ、又利子補給ハ現實ニ相當ナ金ノ支出ヲ、國庫ガ之ヲ實行イタシマス關係カラズ、ト續イテ償還ノ終リマスマデ、場合ニ依レバ致サナケレバナラヌ、今ノ損失補償ト云フヨリズット大キナ負擔ヲ考ヘナケレバナリマセヌ、先ヅ今日ノ場合當事者ノ自力更生ノ努力ニ十分ニツ期待ヲ掛け、刺戟ヲモ爲シテ參リマシ

行サシテ行クト云フコトデ致ス外ハナイト
考ヘテ居リマス
○山岡萬之助君 モウ一點御尋イタシタイ
ノデアリマス、此整理ノ主體ニ關シマシテ
本案ニ於テハ負債整理組合ガ中心デ市町村
ノ整理委員會ガ之ニ參畫シ、又裁判所モ參
畫スルコトニナルノデアリマス、從來ノ整
理ノ跡ヲ見マスルト云フト、村若クハ村農
會其他ノ機關ガ參與イタシテ居ルノデアリ
マス、デ負債ノ整理ヲスルト云フコトハ計
數的ニ申セバソレダケノ話デアリマスガ、
段々御説明モアル通リニ隣保共助ノ精神ト
シテモ、其村ニ於ケル困難ノ者ヲ無クナシ
テ仕舞フト云フ熱心ガナケレバ出來ナイコ
トハ段々御説明ノ通リデアリマス、至極同
感デアリマス、サウスルト云フト總テ村ニア
リマスル所ノ機關、若クハ更ニモウ一ツ上
へ行クタ所マデモ是ガ後押シヲシテ行クト
云フ必要ガアルノデアリマス、サウ云フ次
第デ此負債整理組合ハ各種ノ關係アル所ノ
機關ニ協力ヲ求メルコトガ出來ルンダト云
フ風ナコトヲ、法文ニ謳ハレテ居ル機關以
外ニモ今法文ニ示シテ置クコトガ宜イデハ
ナイカ、ソレ等ノ點ニ關シテ農相ノ御意見
ヲ一應承ハフテ置キタイ

○國務大臣(後藤文夫君) 私カラ一應御答
イタシマシテ尙ホ更生部長カラ附加ヘルコ
トガアレバ附加ヘテ申上ゲマス、只今御質
問ノ點モ大體御説ノ通リト思ヒマス、負債
整理組合ガ本當ニ效績ヲ擧ゲテ長イ間ニ負
債整理ノ實績ヲ得ヤウト致シマスノニハ色
色ナ機關ノ便宜ヲ得ナケレバナラヌ、農村
更生計畫ノコトニ付テ先程更生部長カラ申
上ゲマシタ効キガ、此農村負債整理組合ノ
効キハ相寄リ呼應シテ行カナケレバナラヌ
ト思ヒマス、ソレニハソレドヽズット機關ヲ
設ケテ居リマシテ、農村ニ於キマシテハ產業
組合デアルトカ、農會デアルトカ、或ハ町村
ノ重立ブタ人或ハ出來得マスレバ學校長等モ
皆入レマシテ負債整理委員會ト云フモノヲ組
織イタスコトニナツテ居リマスト同時ニ、農
村更生委員會ト云フヤウナモノヲ組織イタ
スコトニナツテ居リマス、恐ラク是等ノ委員
ト云フ者ハ同ジ人ガ兩方ヲ兼ネル、法制ノ
立前カラ分レルト云フコトノ出來ナイモノ
ガ多ク出來ルノデナイカ、サウンシテ更ニ府
縣ニ於キマシテハ一つノ更生委員會ト云フ
モノガアリマシテ、是ハ矢張り前段申上ゲ
タヤウナ各種ノ經濟團體其他ノ人ミガ參加
シテ居リマシテ農村更生計畫ノ指導督勵ト
云フモノハ餘程眞面目ナ仕事、負債整理組

合ノ將來ノ獎勵指導ト云フヤウナコトト相伴ッテ是ガ負債整理組合ト協力シテ行クト云フコトニ致シタイト云フ積リデ居リマス、只法制ノ上ニハ左様ニ致シテ居リマスシ、レドモ、實行ニ於テハ必ズサウ云フ工合ニ行クノ外ハナイト考ヘテ居リマスシ、農林省ノ更生部ト致シテハ大體サウ云フコトニ掛カッテ居リマス

○山岡萬之助君 私ハ是デ宜シウゴザイマス

○上松泰造君 簡單デゴザイマスカラ……只今皆サンガ御尋ニナリマシテ、又ソレニ對シマシテ御懇切ノ御答ガアリマシタノデ私ノ御尋セントスル所モ略、了解シマシタガ、茲ニ一農村振興ト云フコトニ關聯シマシテ今朝平野男爵カラ御尋ニナリマシタ銀貨改鑄益金ノコトデチョット伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、ソレハ其當時益金ガ一億四千萬圓アッテ、五朱ノ公債ニシテ年七百萬圓ノ利益ハアルノデアル、其中四百萬圓カ四百五十萬圓カハ外ノ費用ニ使フノデアルガ、後ハ農村振興ニ使フノデアルト云フヤウニ承テ居リマシタガ、現今モ矢張リサウ云フ風ニ農村振興ニ御使ヒニナッテ居リマスカ、承ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 左様デゴザイマ

ス、農林省ノ農村振興費ト云フノガゴザイマス、尤モ農林省ノ仕事ハ全部農村振興デアルト言テモ宜シノデアリマスガ、特ニ農村振興費ト云フ費目ガ出テ居リマスノハ、其銀貨改鑄益金ノ特別會計ニナッテ居リマスモノト、只今ノモノト見合ヲ付ケテ行クコトニナッテ居リマス、ソレハ外ニ使ヒマセヌデ、ソレノ方ニ全部使フト云フコトニナッテ居リマス

○上松泰造君 只今山岡サンヨリ御尋ニナリマシタ通り、此立テ方ハ非常ニ結構ナ立テ方デハアリマスガ、昨日カ一昨日御尋イタシマシタ通りニ、餘リ堅實過ギテ實行ガ如何デアルカト云フコトヲ本員モ疑ッテ居ル一人デアリマスガ、此負債整理組合ノ設立ヲ促進スル上ニ於テハ利息ノ補給ト云フヤウナコトガ一番効果ガアルト云フコトヲ深ク信ジテ居ル者デゴザイマス、假リニシマシテ年二百萬圓デアルト思ヒマスガ、

○國務大臣(後藤文夫君) 只今御話ノアリマシタ農村振興費ニ向ケテ居ル銀貨改鑄ノ益金カラ出來テ居リマスル資金、其資金ノマア利息ガソレニ向ケラレテ居リマス、是ハチヨットソレヲ止メテコチラノ方ニ向ケルト云フ譯ニハ簡單ニ參リ兼ネルト思ヒマス、是ハ可ナリ緊切ナ必要ノ費用ガ年々繼續シテ費目ニ舉ガッテ全部使フテ仕舞ッテ居リマス、ソレダケヲコチラニ向ケマスレ

○委員長(子爵野村益三君) 他ニ御質疑ハゴザイマセヌカ……大體御質疑モ終了シタヤウデアリマスルカラ、若シ御異議ガナケレバ明後日午前十時カラ開會イタシマシテ、條文ヲ追ウテ御質疑ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス

云フ大キナ財政ノコトハ分リマセヌケレドモ、何トカ此折角良イ法案ガ立ッテモ、負債整理組合ト云フモ宜シノデアリマスガ、特ニ農村振興費ト云フ費目ガ出テ居リマスノハ、其銀貨改鑄益金ノ特別會計ニナッテ居リマスモノト、只今ノモノト見合ヲ付ケテ行クシテ甚ダ恐縮デアリマスガ、此際イカヌナラバ將來ニ於テ御考慮ヲ願フト云フヤウナ御考ニハナッテ戴ケナイモノデセウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○委員長(子爵野村益三君) 他ニ御質疑ハゴザイマセヌカ……大體御質疑モ終了シタヤウデアリマスルカラ、若シ御異議ガナケレバ明後日午前十時カラ開會イタシマシテ、條文ヲ追ウテ御質疑ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス

○委員長(子爵野村益三君) ソレデハ今日ハ是デ散會イタシマス

午後三時五十六分散會

出席者左ノ如シ

説明員

農林書記官 井野 碩哉

委員長 子爵野村 益三君

副委員長 男爵藤村 義朗君

委員

侯爵松平 康昌君
伯爵黒木 三次君
子爵片桐 貞央君
子爵舟橋 清賢君
水上長次郎君
男爵平野 長祥君
男爵足立 豊君
山岡萬之助君
菅原 通敬君
林 平四郎君
上松 泰造君
岩田 宙造君

内務書記官 大村 清一君

國務大臣

農林大臣 後藤 文夫君

政府委員

内務政務次官 齋藤 隆夫君

大藏政務次官 堀切善兵衛君

文部省普通學務局長 武部 欽一君

農林政務次官 伯爵有馬 賴寧君

農林參與官 松村 謙三君

農林省經濟更生部長 小平 權一君